ようこそ！　　TripleAutoBet の世界へ

TripleAutoBet

TripleAutoBetEX

Version 5.00 以降用

TripleAutoBetST

Version 4.00 以降用

取扱説明書

M. M. S. L.

Manual Version 3.0

2007’ 3.21

目次

マニュアルバージョン V3.0

はじめに

TABEX/ST の特徴　（１,２）
マジック・インジケーター(警報)について
動作の流れ(概略)
ユーザーが事前に設定出来る項目（１,２,３,４,５,６）
インストールの方法
TABEX/ST を使う前の準備と注意
ログインできない場合のファイヤーウォールの設定について
メイン画面と設定画面の表示切替について
初めての設定について

買目人気順の設定方法について　（必須設定）
レースに投票する指定の方法について　（必須設定）

三連単仕様のメイン画面について　（TABST のみ）
三連単仕様への変更・設定項目について　（TABST のみ）
三連単仕様での設定について　（TABST のみ）

まずは動かしてみよう（１,２,３,４）

（設定関係）
全パターン共通項目の設定方法について
投票回避の項目の設定方法について
候補馬券を絞り込む項目の設定方法について
レース別適用パターン設定の方法
レース別適用パターン設定の保存と読込
警報と適用パターンの設定方法　(重要)
パターンの保存と読込方法

自動ログインの方法について
自動電源OFF(シャット・ダウン)の方法について
情報一括取得・保存の方法について
JVLink版でのデータ取得について
レーダー機能の使用方法（ＪＶ版動作のみの機能）
メール機能の使用方法

全出馬表表示・印刷の方法
候補馬券印刷の方法
開催情報表示方法
候補履歴画面の表示方法
分析支援機能の使用方法

バージョンの確認と自動アップデートの方法
的中画面の説明

ユーザー登録の方法について

付録　TABEX　開発の狙い
付録　TABEX　動作の仕組み
付録　通信の時間制限について
付録　動作環境、利用規約

はじめに

TripleAutoBetEX(三連複専用　以下、TABEXと記す)IPATサイトを利用するIPAT版としての
動作形式と、JRAVAN の DataLab を利用する JV版としての動作形式を併せ持つハイブリッド
構成のソフトに仕上がっています。

それぞれの手段の特徴を利用しながら、同じ操作でソフトを操作できるよう
工夫されています。ユーザーさんの環境にあわせ、また突然のIPATなどの仕様変更にも
多少柔軟に対応できるようにクリック１つで、両動作形式を切り替えて、別ソフトとして
使っていただけるように設計・構築されています。

ユーザーさんはいずれの形式でも使用いただけますが、対象サイトの仕様の公開性、
情報の量の多さと取得の安定性と速度、将来の拡張性から、JRAVAN DataLab　を利用する
JV版としてのご利用が将来の方向かと思われます。（JRAVANへの会費が難点ですが）

他のデータベース・ソフトなどもお使いになる場合は、DataLabを利用されるでしょうから
JV版動作形式をおつかいになるのが便利でしょう。
ただし、どちらの動作形式も、投票実行や口座残高の取得は、仕様非公開のIPATサイトを
利用することになります。

TripleAutoBetST(三連複・三連単両用　以下、TABSTと記す）は、三連単オッズなど
多くの情報量を必要とするため、JRAVANのDataLabを利用するJV版動作のみとなっています。

本マニュアルでは、【TABEX(三連複専用ソフト)】　　(IPAT,DataLab 兼用版)
　　【TABST(三連複・三連単両用ソフト)】(DataLab専用版)
　両ソフトの操作は、ほとんど同じですので(98%同じ)一本化して記載していますが、
　それぞれ固有の部分については、その都度、注釈をつけています。

（ご参考)IPATのみ利用 と JVLink利用 の得失

【JRAVAN DataLab の利点と問題点】

（良い点）
　１）データの形式・取得の仕様が公開されている。
　　（ソフトが情報取得について、突然動作不可にならない）
　２）データ取得が容易で安定・取得スピードがはるかに速い。（開催日当日）
　　情報項目も多く、ＴＡＢソフトの利用機能が多い（レーダー機能など）。
　３）過去日のデータが、時間はかかるが、いつでも取得できる。
　　データを取得できなかった日でも後日にデータを取得・検証できる。

（問題点）
　１）情報取得のみで、投票・口座残高は取得出来ない。この部分はIPATを使用。
　２）発走時間が大幅にずれての開催日にはデータは対応がないため
　　正常開催とみなした発走時刻のままになる。（雪、嵐などの日）
　３）オッズはIPATのように純粋のリアルタイムではない。(30sec or 1min毎)
　　ただし、TripleAutoBetの動作としては、問題ない。
　４）JRAVANの会員となり毎月データ使用料が必要。（¥2,000弱/月）
　　IPAT版動作の場合は、DataLabの会員でなくても無料で利用できる。

TABEX/STの特徴（その１）

一言で言えば、万馬券探知機能付き
三連複・三連単馬券待ち伏せ捕獲型自動運転ソフト

・【全自動運転ソフト】
あらかじめ設定しておいたオッズによる人気順（軸人気、紐１人気、紐２人気）の組合せをもとに、
発走時刻直前に、オッズを取得し設定条件を満たす候補馬券を自動選出します。
続いて投票予定が設定されていれば候補馬券を自動投票します。

当日各開催場の各レース発走時刻にもとずいて自ら実行時刻表を作成し発売締め切り直前の時刻に、
TABを自動運転し、各レースのオッズ取得、投票実行、成績取得、購入合計、払戻合計、口座残高を
すべて自動で実行します。（朝一から最終レースまで完全自動運転、当日途中からの運転も可能です。）

・【完全自動留守運転】
開催日前日や、開催日当日早朝に、あらかじめＩＰＡＴへのログインを含め、全自動運転を予約して
おくことができ、さらに、当日全レース自動運転終了後、お使いのＰＣの電源を切るシャットダウンも
指定しておくことが出来ます。メール機能と組み合わせることによって、他の趣味や家族サービスに専念できます。

・【候補馬券の自動選出】
数多くの、各種のオッズフィルター、対象馬指定または、除外フィルターが搭載されており、設定条件を満足する
候補馬券のみが選出されます。レース毎に候補馬券一覧を候補選出条件と共に、その都度自動印刷させる
ことができます。投票実行が予定されていると、発売締め切り直前に候補馬券を自動投票します。

・【収支管理】
成績情報取得後、当該レースの候補馬券の的中判定を行い収支管理を行います。投票実行後に、
口座残高をIPATサイトより再取得し、更新します。
収支累計があらかじめ設定しておいた打切回収率、打切利益額、打切損失額などの自動投票打切り設定に
なった場合は、それ以降の全開催場、全レースの投資（投票実行）を自ら解除し、[見]のモードに移行します。
（オッズ取得、候補馬券選出、成績取得、候補馬券の的中判定は引き続き、投資はせず、「見」モードで続けます）

・【投票自動回避】
投票実行対象レースは、各開催場、各レースの中から自由にユーザーが事前に設定していただけます。
当日途中でも変更可能です。ユーザーが設定した各種の投票回避条件になった場合は、投票実行に設定
していても、自動で投票回避し、そのレースは、[見]のモードになります。

・投票はIPATによる全自動投票です。投票にかかる時間は、数秒です。（枚数にかかわらず１００枚まで）
投票後、IPATの投票受付完了画面を表示しますので投票実行後確認が出来ます。その後直ちに、口座残高を
取得し表示します。（JV版動作形式の場合も、投票実行、口座残高取得はIPATを使用します）

・【データの自動蓄積】
各レース実行時に、出馬表、オッズ、前レースの成績を後日の検証用として、TAB用データとして自動保存
してゆきます。
（１Ｒ分のデータ取得は、IPAT版　２０秒、JV-Link版　３秒　程度です。通信速度により多少異なります）

・【データの一括取得】
開催日当日開催時間中は、全開催場、全レースの出馬表、オッズ、成績などデータを一括取得できます。
その場合、オッズなどは、取得した時刻の情報となります。

【IPAT版】
（１開催日分全データ取得　１０分程度、保存容量800KB 3開催場の場合）　推奨設定
（１開催日分全データ取得　１０分程度、保存容量　7MB 3開催場、HTMLも保存の場合）
【JV-Link版】
（１開催日分全データ取得　１分３０秒程度、保存容量300KB 3開催場の場合）
（ＪＶ版動作形式の場合は、過去の開催日の全データも取得することが出来ます）

・【過去日の再現検証】
過去の開催日についても、保存された当日のデータを読み出して、様々な設定で実行した場合の
収益や回収率を検証でき、買目設定など各種最適設定の検討が出来ます。
また、TABに搭載されている【分析機能】を使って、EXCELによって各レースや、万馬券出現のときの
各オッズなど、詳細な情況が把握できて、捕獲設定の有効な助けになります。

・【各レース候補馬券一覧表の表示と印刷】
開催日の各レースで選出された候補馬券の一覧をレース別に表示、印刷することが出来ます。
各候補馬券のオッズ、購入金額、投票実行したか、しなかったか、的中の結果などをチェックすることが出来ます。

TABEX/STの特徴（その２）

・【実行結果総括表の表示と印刷】
対象開催日の全開催場、各レースの設定値による、警報色、候補馬券枚数、投票実行枚数、投票金額、払戻金額情報、的中判定、入賞馬、入賞馬の人気順、１２３番人気のオッズ、当日の最高収益、最高回収率、警報色と万馬券の出現状況など、開催場情報一覧として表示、印刷が出来ます。
今後のの戦略立案、設定検討に大いに役立ちます。

・【マジックインジケーター】の搭載
TABの最大の特徴であるマジックインジケーターは、対象のレースのオッズ分布など多くのファクターをパターン認識・分析し、レースの傾向を４つのパターンに分類し警報を色別で表示します。
このインジケーターは、言わば魚群探知機（万馬券探知機）ともいえるもので、レースの混戦度を表示します。
インジケータの（赤）（黄）が点灯したレースは、実に２回に１回以上は万馬券が出現という高探査性能を誇っています。（５割以上の精度は大変むつかしいと言われていますが、実現しています）

・【インジケーターとパターン連携による自動レース選択】
マジックインジケーターの警告パターンによって、投票予定レースを自動選択させることや、候補馬券選出条件を自動で変更させることが出来ます。
各警報色別または、色の組み合わせなど任意の組み合わせで、レースの投票実行や回避を判定させることができ、本命狙い、中穴狙い、大穴狙いそれぞれに狙いのレースに指定の設定パターンを連携させて候補馬券を選出でき、投資が集中できリスクを極力押さえ、効率的な投資と回収率向上が図れます。

・【候補選出条件の設定とファイル保存】
候補選出の条件となる、人気順設定、オッズフィルター、打切り設定、レース回避条件などの全設定内容を１つのパターンとして、４８パターンまで事前に作成しておくことができます。
４８のパターンは１つのセットとして自動的に保存され、次回、ソフト起動時にも再現されます。
また４８個のパターンを１セットとしてファイルとして、任意のファイル名で保存し、いつでもセットで呼び出すことが出来ます。（無限のパターン作成・保存可能）

・【レース別パターンの割り当て】
全開催場の各レースそれぞれに、４８の設定パターンをもとに、異なる設定パターンを割り当てることが出来ます。これにより、万馬券狙いのレース、本命狙いのレースなどと、レース別に条件パターンを割り当て、使い分け自動運転することもできます。（上級ユーザー用）

・これらのレース別パターン割り当ては、１セットとして、任意の名前をつけファイルとして何組でも保存しておけます。前日までに各レースに割り当てるパターンをじっくり検討し作っておいて、時間のない当日朝にファイルを読込み実行させることが出来ます。

・【特定馬番の指定】
個々のレースで、人気順による軸の設定に替えて、特定の馬を何頭でも軸に指定することが出来ます。
軸にしたい馬や、特定の騎手が騎乗する馬を、単勝人気順に関係なく指定しておくことが出来ます。
その際、パターンで設定されている軸人気順は無視されますが、紐１、紐２の人気順はそのまま生かされ、指定馬番から設定した人気順の紐１、紐２への流し候補馬券となります。

・【消し馬番の指定】
個々のレースで、設定されている人気順の候補馬によって候補馬券を選出しますが、その際、特定の馬を消し馬として何頭でも指定することが出来ます。消し馬は候補馬から軸、紐ともに自動的にはずされます。

・指定馬番の設定・消し馬設定も、設定パターンの人気順設定と同時に４８パターン保存されます。
レース別適用パターンは１組として、任意の名前でファイルに保存することが出来ます。
これにより、将来検証するときに、別に保存した設定パターンと、このレースへの適用パターン表を日にち別に保存しておけば、先々、当日を再現することが出来ます。

・【投資単価逐次加算機能】
レースに投票する毎に、あらかじめ設定しておいた金額を次回の投票単価に加えることが出来ます。
加算額は、不的中の間、加算し続けることが出来、的中した時点で、加算額は０に戻ります。
￥１０円から加算できますので、数レース不的中になったところで、初めて、¥100/1枚を加算するといった細かく指定することもできます。

・【メール送信機能】（　現在　WindowsXP Pro,Windows Vista のみ）
留守自動運転の便宜を図るため、レースに投票を実行した場合や、投票した候補馬券が、的中した場合、あらかじめ指定しておいたメールアドレスに、的中した開催場名、レース番号、払戻金額、口座残高などの情報を自動送信出来ます。
（Windows OS・エキスプローラーなどの設定が必要です。ＰＣ機種によっては出来ません。）

マジック・インジケーターについて

【マジックインジケーター】の搭載

TAB最大の特徴であるマジックインジケーターは、対象のレースのオッズなど多くのファクターを分析し
レースの傾向を４つのパターンに分類し警報を色別で表示します。
このインジケーターは、言わば魚群探知機（万馬券探知機）ともいえるもので、レースの
混戦度を表示します。インジケータの（赤）（黄）が点灯したときは、実に２回に１回以上は
万馬券が出現という高探査性能を誇っています。

開催情報表示、的中画面などには色に変えて、次の記号を使っています。

【赤】-----＞【★】、【黄】-----＞【▲】【青】-----＞【△】、【緑】-----＞【○】

緑ー＞青ー＞黄ー＞赤　と混戦度の高いパターンになっています。

【インジケーターの働きついて】

・インジケーターは、荒れ予報的ですが、混戦度合いが高いほど、堅い決着の確率が低いということです。

【緑】は混戦度が低いため、堅い決着になりやすい、ということになりますが、それだけに確率は低いですが、
崩れると大型万馬券が出ることになります。

【赤】は混戦度合いが高いため、堅い決着の確率が低く、万馬券が出る確率が高いと見れます。
「赤」だから万馬券が出るとは限りませんが、出現しやすいといえます。
「赤」は万馬券を中心に見ています。また、「緑」は堅いのが崩れて１０万馬券だった、なども当然起こります。

確率の分布をある程度、混戦度合いをもって分類されています。
【黄】【青】、はその中間になります。

・インジケータの判定には、単勝人気の分布ほか、三連複人気の全体のオッズ分布など
数ファクターをとり入れていますのでオッズ取得の時間によって、時間と共に
逐次変化して、インジケーターの判定に影響しています。

特に締め切り間際の３分まえからは激しく変わっていきます。判定するのに、どの時間が良いかは、
一概に言えませんが、いつも決めておくのが、パターの傾向をつかむためにはよいでしょう。

・事前オッズ取得の段階で、一旦警報色を表示しますので、寸前オッズ取得時に改めて表示される警報色を、
あらかじめある程度予測できます。
【JV動作版】では、レーダー機能を働かせると、最終オッズ取得の時刻まで、３０秒単位にオッズを
取得更新し、警報も更新されます。（【IPAT動作版】にはこの機能はありません）

・もともとインジケータは、投票を、出来るだけ狙いのオッズ範囲の出そうなレースにのみ
投資を絞りたいためにMMSLが使っていた方法です。したがって、どうしても万馬券を捕獲したい方は、
インジケータに頼らず自分の狙いの設定で、やるのが良いでしょう。

・資金の関係上、出来るだけリスクを減したい方は、自分の狙いにあったインジケータの警報色のみに
投票するのが良いでしょう。ただし、狙いの馬券が、「見」で逃げてゆくことも結構あるので、
あせらない覚悟が必要です。

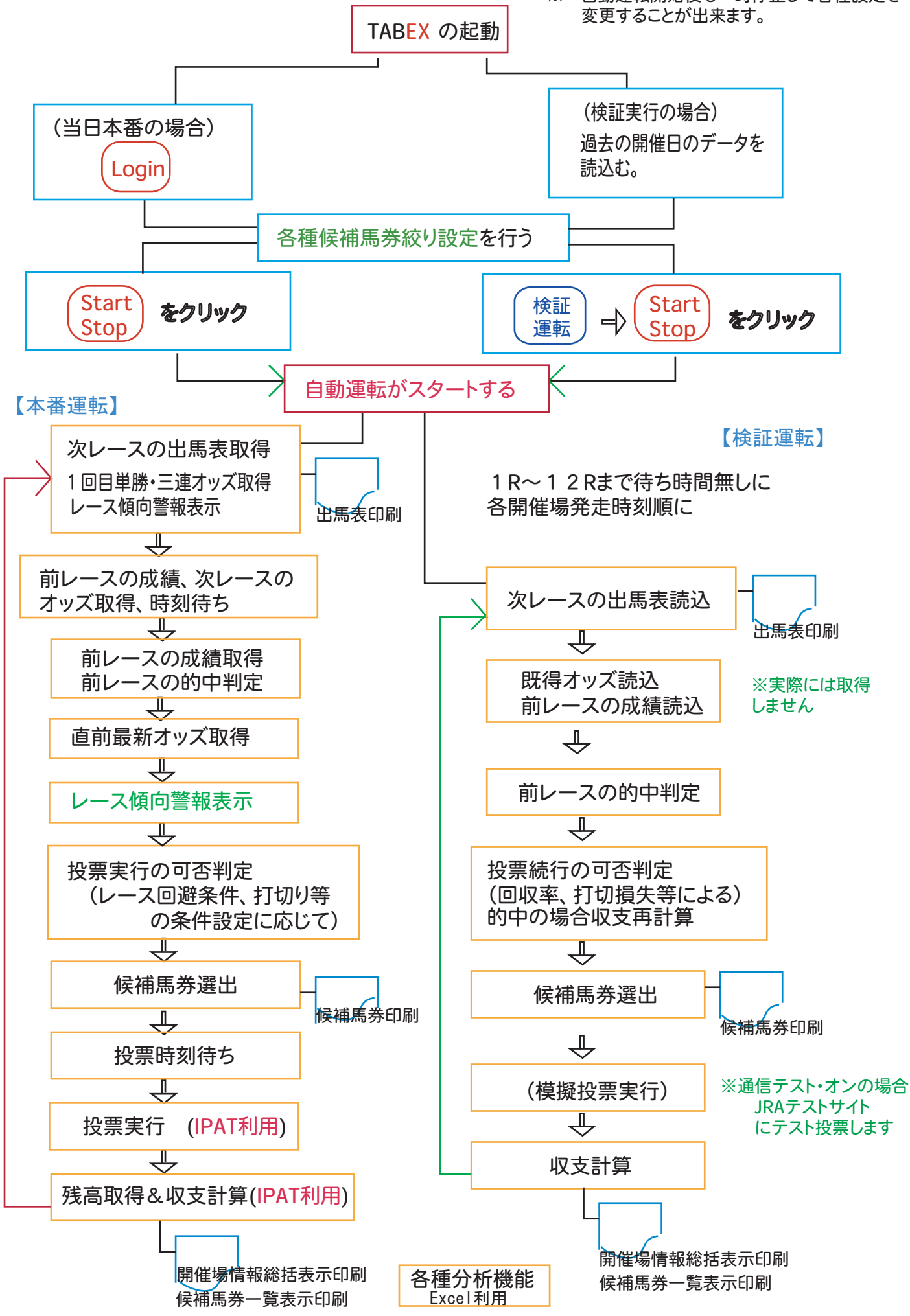
・インジケーターを頼るか頼らないかは、ユーザーの自由です。インジケーターは、確率の世界のものです。
１００％あたれば、苦労はしません。そうなれば万馬券も、万馬券でなくなるでしょう。

【インジケーターによる自動候補馬券選出条件（パターン）の選択】

マジックインジケーターの警報色によって、投票予定レースを自動回避させることや、候補選出条件（パターン）
を自動選択させることが出来ます。（パターンジャンプ）
本命狙い、中穴狙い、大穴狙いそれぞれに狙いのレースに、警報と指定の設定パターンを連携させて、
候補馬券を選出でき、投資が集中できリスクを極力押さえ、回収率向上を図ることができます。

動作の流れ(概念図)

※　出馬表、候補馬券印刷は任意選択です。
※　自動運転開始後も一時停止して各種設定を変更することが出来ます。



ユーザーが設定出来る項目（１）

レースが投票予定でも、投票回避する条件設定

以下の項目は、いずれの場合も、ソフトが自動的にレース種別などを判定し、レースボタンが
実行予定（緑色）に設定されていても、投票を解除して回避し、当該レースは「見」モードになります。

・レース条件による全候補馬券の投票回避設定

障害 レースの場合、　投票を回避する設定--------> １基搭載）
芝　 レースの場合、　投票を回避する設定--------> １基搭載）
ダートレースの場合、　投票を回避する設定--------> １基搭載）
良馬場状態の場合、　投票を回避する設定--------> １基搭載）
重・不良馬場状態の場合、投票を回避する設定--------> １基搭載）

・出走頭数による全候補馬券の投票回避設定

投票を許可する出走頭数の範囲を指定するフィルター--------> １基搭載）

・競走距離による全候補馬券の投票回避設定

投票を許可する競走距離の範囲を指定するフィルター--------> １基搭載）

・単勝１番人気のオッズによって投票を回避するオッズフィルター-----> ２基搭載）

単勝１番人気のオッズが、設定オッズよりも低い場合、全候補馬券の投票を回避する。
単勝１番人気のオッズが、設定オッズよりも高い場合、全候補馬券の投票を回避する。
の２種類の異なる役割のフィルターを用意しています。

・単勝１番、２番人気のオッズの差によって投票を回避するオッズフィルター> ２基搭載）

単勝１番２番人気のオッズ差が、設定オッズよりも低い場合投票回避する。
単勝１番２番人気のオッズ差が、設定オッズよりも高い場合回避回避する。
の２種類の異なる役割のフィルターを用意しています。

・三連複・特定人気順馬のオッズによって投票を回避するオッズフィルター> ４基搭載　TABEX の場合）

三連複の特定人気順のオッズが、設定オッズよりも低い場合、全候補馬券の投票を回避する。> ２基搭載）
三連複の特定人気順のオッズが、設定オッズよりも高い場合、全候補馬券の投票を回避する。> ２基搭載）

・三連複/三連単・特定人気順馬のオッズによって投票を回避するオッズフィルター> ４基搭載　TABST の場合）

（８Ｒまで）
三連複の特定人気順のオッズが、設定オッズよりも低い場合、全候補馬券の投票を回避する。> １基搭載）
三連複の特定人気順のオッズが、設定オッズよりも高い場合、全候補馬券の投票を回避する。> １基搭載）
（９Ｒ以降）
三連単の特定人気順のオッズが、設定オッズよりも低い場合、全候補馬券の投票を回避する。>1基搭載）
三連単の特定人気順のオッズが、設定オッズよりも高い場合、全候補馬券の投票を回避する。> １基搭載）

・単勝・１、２、３人気のオッズのオッズの和によって投票を回避するフィルター> １基搭載）

投票を許可するオッズ和の範囲を指定するフィルター--------> １基搭載）

・選出された候補馬券の枚数によって投票を回避するフィルター> １基搭載）

投票を許可する最低候補枚数を指定する設定--------> １基搭載）

ユーザーが設定出来る項目(2)

このページの以下の項目は、ソフトが投票予定の馬番を組み合わせて、候補馬券の選出をするための設定と、
その中から、特定の馬への絞込みや、特定馬を除外する設定する項目です。

候補馬券の選出設定

・軸、紐１(中軸)、紐２の単勝人気順による買目の組合せ　----------> 各軸馬柱　１基搭載)

それぞれ何頭でも選べます。最大は１８番人気まで、１８頭ＢＯＸまで出来ます。
出走頭数が設定人気順より少ない場合は、出走頭数を超える人気順の設定部分は無視されます。

(候補馬券)　軸人気順ー紐１人気順ー紐２人気順　の全組合せが候補馬券となります。

・軸人気順にかえて、特定の馬番(複数馬可)を指定して軸にすることが出来ます。------> 特定馬柱　１基搭載)

特定の馬番は、人気順の軸と同様の働きで、何頭でも指定することが出来ます。
その場合でも、紐１、紐２は人気順で、候補馬が選ばれます。

(候補馬券)　特定指定馬番ー紐１人気順指定ー紐２人気順指定　の全組合せが候補馬券となります。

候補対象馬の除外と候補馬券の絞込み

・特定消し馬(複数馬可)の指定による候補より除外する設定　--------> １基搭載)

何頭かの消し馬番を指定して、指定単勝人気順であっても、候補馬から省く設定が出来ます。

・三連複/三連単買目候補馬券のオッズの範囲によって購入候補を決定するオッズフィルター

(たとえば、候補馬券のうち、１万から５万までの万馬券のみに絞って投票するなど--> ４基搭載)

各オッズフィルター単位に、単価、投票枚数制限を設定することが出来ます。
各オッズフィルターで枚数制限を設定した場合、そのフィルターを通過した候補馬券が
制限枚数を超えた場合は、候補馬券のオッズの低いほうから制限枚数までを選びます。
各オッズフィルターのオッズ範囲はダブって設定することが出来ます。
この場合、オッズの範囲が重なっている部分の候補馬券は、それぞれのオッズフィルターに
設定されている単価の合計値がその候補馬券の単価となります。
異なるフィルターで選ばれた同じ買い目の候補馬券は１枚に集約され、金額は合算になります。

(TABST の場合)
三連複用オッズフィルター　２基　(８Ｒまで適用される)、
三連単用オッズフィルター　２基　(９Ｒ以降適用される)　に分割使用になります。

[TABSTでの三連単仕様での設定について] のページに詳細あり。

・設定した単勝のオッズによって対象馬を除外するオッズフィルター-----> １基搭載)
単勝オッズが、設定したオッズよりも高い場合、たとえ人気順設定で指定していても、
対象馬を候補馬から除外します。

・出走予定馬の中で単勝のオッズが最下位オッズの対象馬を除外するフィルター> １基搭載)
たとえ人気順設定で指定していても、出走馬のうち最下位のオッズの対象馬を
候補馬から除外します。

・出走予定馬の中で馬体重の増減が設定値を超える対象馬を除外するフィルター> １基搭載)
たとえ人気順設定で指定していても、対象馬を候補馬から除外します。

ユーザーが設定出来る項目(3)

このページの以下の項目は、ソフトがレースごとに「どのパターンＮｏ」の設定にしたがって
候補馬券等の選出をするかを指定する設定について、記載しています。

パターンとは、各種の候補馬券選出の人気順指定や、候補馬の絞込みなど設定された各条件は、
１つのパターンとしてまとめられ、それらを同時に、４８パターンまで設定でき、
それらは自動でソフトが常時記憶しています。(次回起動時も記憶されています。)

これら４８パターンの設定を１組として任意の名前のファイルとして保存
しておくことも出来ます。
したがって、パターンは無限に作成し、保存しておくことが出来ます。

候補馬券選出に適用するパターンの指定

・マジックインジケーターの警報色による候補馬券選出に使用する設定パターンの指定　--->(６種類搭載)

レースボタンを投票予定(緑色)に設定しておけば、警報の色に応じて投票の可否を判定し、
投票指定の場合は、指定設定パターンで投票予定にします。

１)【赤警報】が点灯したレースは、指定パターンで投票を実行予定する。
２)【黄警報】が点灯したレースは、指定パターンで投票を実行予定する。
３)【青警報】が点灯したレースは、指定パターンで投票を実行予定する。
４)【緑警報】が点灯したレースは、指定パターンで投票を実行予定する。
５)　いずれの場合も、投票予定レースは回避しないで、投票を実行予定する。
６)　いずれの場合も、投票予定レースであっても、無条件投票回避する。(無条件回避)

この設定は、基本パターンである第１パターンに設定しておきます。
警報色によってジャンプ先の指定パターンは、第２パターン以降に設定しておきます。
警報によって、実行予定にしていても、当該ジャンプ先の指定パターンに設定されている他の
回避条件に合致すれば、投票は、候補馬券を絞ったり、投票回避したりします。
(「警報と適用パターンの設定方法」のページを参照)

・レース別適用パターンの設定　----------->(36レース用搭載)

警報などによるジャンプによらず、各レース単位に適用するパターンを
あらかじめ指定しておくことも出来ます。(この機能は使わなくても運転には差し支えません)

たとえば、中山１Rはパターン3を適用、阪神２Rはパターン9を適用というように。
適用パターンを設定していないレースは、自動的に第１パターンが適用されます。
当日開催の、全開催場、全レースにそれぞれ別なパターンを割り振り指定しておくことが出来ます。
また、あらかじめ、万馬券捕獲用設定、本命捕獲設定などを作成して、別々のパターンＮｏに
設定しておき、本番スタート前に、各レースに割り当て指定すること等も出来ます。

これらレース別適用パターンも１組として、任意の名前のファイルとして何組でも
保存しておくことが出来ます。

ユーザーが設定出来る項目(4)

このページの以下の項目は、投資の制限や、各種の打切り設定について記載しています。
打切り設定になって打ち切りになった後のレースは、レースボタンの実行設定がすべて
解除され、すべて「見」モードに自動変更されたうえで、最終レースまで実行が続けられます。

投資の制限の設定

・１回の投票での総合投票枚数制限 ----------> １基搭載）

各オッズフィルター(４基あり)で選出された候補馬券の合計枚数にかぶせて、
さらに総合計枚数で投票する枚数を制限することが出来ます。

候補馬券が多い場合はオッズの低いほうから指定された制限枚数だけ選んで投票します。
候補枚数を制限をしない場合、１００枚まで投票できます。
その場合、候補が１００枚を超えた場合、自動でオッズの低い候補馬券から１００枚までに絞ります。）
（JRAのIPAT投票サイトの一回の投票点数が５０点に制限されているため、投票点数が
５０点を超えた場合は、ソフトが２回に分けて自動投票します。）

・候補馬券一枚あたりの基準投票金額および逐次加算額の設定 ----------> 各１基搭載）

基準投票金額は、各オッズフィルターでの設定単価が優先されます。
逐次加算額を設定し有効にすると、当該レースを投票実行した場合で、的中がない場合、次回の投票には、
設定された逐次加算額が、投票単価に加算されます。

これら加算額は、毎レースに使用されたパターンに設定があれば、投票実行する毎に累積加算されてゆきます。
的中が出た場合、累積加算額は０にクリアされ、以後改めて加算されてゆきます。
投票しなかった場合(「見」)は、加算されません。

逐次加算額は、¥10～から設定できますので、この場合は、１０回、投票し的中がなかった場合
１１レース目の投票になって、はじめて、１点の単価に¥100が、加えられることになります。
１００円台未満の加算額は、投票時には無視され切捨て金額で、投票されます。

投資の打切り設定

・投票を打ち切るための「打切回収率」、「打切利益」、「打切損失」の投票打切設定。 ------> 各１基搭載）

それぞれの設定のいずれかの条件に該当した場合、
打切り以降のレースが投票予定であっても、自動的に投票予定を解除し「見る」モードになります。

いずれにもチェックしない場合、打切りせず、継続投票します。
この設定は、全パターン共通の設定になります。

（注、打切り判定は、前レースまでの結果で判定しますが、打切りへの変更実施は、
実行中の現レースの作業終了後になりますので、当該レース分は投資する場合があります）

ユーザーが設定出来る項目(5)

このページの以下の項目は、ソフトの自動運転を制御するための設定項目です。
これらの設定は、すべてのパターンに共通の設定になります。
（４８パターンのうち、いずれのパターンで設定しても、自動的に全パターンに設定されます。

自動運転時の制御設定

・出走時刻の何分前にオッズ取得、投票実行を行うかを事前に取得・実行時間差設定。(全パターン共通)

たとえば、４分前にオッズ取得、３分前に投票など。(発走時刻から見ての時間になっています)
この場合、締め切り時刻の２分前オッズ取得、１分前投票と同じことになります。
（ＰＣ能力がおそい、通信速度が遅い、などの場合は、オッズ取得と投票の間を
２分ぐらいあけるのが良いでしょう。
また、オッズをいつ取得するのが良いか、の質問を受けますが、どこが良いとは
言えません。考え方それぞれです。）

・各レース投票実行時、候補馬券を自動プリントするかどうかの設定。(全パターン共通)

各種設定内容、警報内容、全人気順馬番およびオッズ、全候補馬券内容およびオッズなどを
投票時実行時に候補馬券が選出された都度、候補馬券一覧と共に自動印刷します。(Ａ４一枚以内)

すべての投票レースについて印刷する必要のないときは、この設定をせず、任意のレースについて、
候補馬券が選出された時点で、【印刷ボタン】をクリックすることによって、
必要なときだけ印刷することが出来ます。

印刷設定をしなくとも、当日投票した場合には、下記のフォルダーに上記と同じ当該レースの候補馬券
一覧が、テキスト形式で自動保存されます。(これをプリントすることも出来ます。Ａ４版１枚)
保存先:　Program files¥MMSL¥TripleAutoBetEX¥UserData¥投票結果ファイル¥(EXの場合)

(自動運転終了後、目視だけならば、メイン画面の[候補馬券履歴]ボタンをクリックすれば、
当日の全レースの候補馬券を見ることが出来ます。)

・各レース時に出馬表、オッズなどのデータをTABシリーズ独自のフォーマットで
自動保存しますが、後日に原データを目視したい場合のためIPATサイトのHTML画面も保存を選択できます。
(IPAT版のみ)　(全パターン共通)保存容量は８倍ぐらい増加します。)

・的中時、メール自動送信の設定(Windows　Vista,　XP　Pro、　2000　Proのみ)(全パターン共通)

留守運転の便宜のため、あらかじめ設定しておいた、メール送信先に
投票を実行した場合、
候補馬券が的中した場合、

開催場名、レース番号、払戻額、口座残高などを、メール送信します。
(この機能は、WindowsのSMTPの設定、ファイヤーウォールの許可設定が
されていない場合有効になりません。ＰＣの機種によっては、送信出来ない場合があります。)
ーーー>　[メール送信の方法] のページに設定方法詳細解説。

・候補馬券の履歴や投票実行レース設定を次回起動時まで残すかどうかの設定。(全パターン共通)

当日、途中で TABEX を終了して、中断し再度起動する場合に便利。
あくまで開催日用ですので、検証運転では使わないでください。
本来、自動ログインのために用意された機能ですので、留守運転以外では、
エラーの元になりやすいので、使わないですめば使わないでください。
(この機能のご利用は、やむを得ない場合を除いて、お勧めしません)

・自動留守運転の場合の、オートログイン時刻の設定。(全パターン共通)

オートログインを設定しておけば、当日設定時刻に自動ログインし、自動運転を開始します。
あらかじめ全て設定しておき、履歴非消去にチェックを入れておきます。
馴れないうちは、間違いしやすいですから、出来るだけ使わないことをお勧めします。

自動ログイン時刻の設定は、当日の朝用、前日設定用の２基搭載しています。
２日先、および２日連続設定は設定できませんので、ご注意ください。

ユーザーが設定出来る項目(6)　　前頁の続き

・的中画面の表示可否の設定。(全パターン共通)

成績情報を取得後、候補馬券が的中の場合、メイン画面と別に【的中画面】を表示させることが、出来ますが、検証運転などの場合、表示が邪魔になったり、閉じるのに手間な場合、表示をさせないように設定できます。
　別画面に表示させなくても、メイン画面に的中の場合、結果は一覧で表示されます。

・警報の判定ロジックの選択設定。(全パターン共通)

インジケーター(警報)の判定ロジックが、現在、【A】【B】【C】の３種類があります。

Aロジック	判定ののための要素がBに比して多い。 主として、赤の万馬券率がBに比して少し上がっており 反応がその分鋭敏なことがある。
Bロジック	複数の基本的判定要素で判定しているので 各色の特徴が出やすく、反応がAに比してブロードに反応する。
Cロジック	Aロジックにさらにファクターを加え、赤、黄警報を厳選して 点灯させるようにしたもので、赤のみに投票する場合に、 投資資金をより絞ったケースになっています。 赤警報での万馬券を取り逃がす機会は多くなりますが、点灯対 万馬券決着率は一番高くなっています。

◎下記は、赤黄警報の場合の万馬券出現回数をカウントしたものです。

【B】のデータ　/　【A】　のデータ

月	赤警報回数	万馬券回数	黄警報回数	万馬券回数	赤黄合計回数	万馬券
3	60/57	33/34	39/32	14/8	99/89	47/42
2	67/64	33/34	30/25	13/11	97/89	46/45
1	74/72	47/46	43/36	23/17	117/108	70/63
12	85/93	43/49	76/57	37/26	161/150	80/75
11	91/85	45/43	53/49	23/20	144/134	68/63
10	61/60	35/36	31/26	14/10	92/86	49/46
9	63/60	24/24	57/48	26/21	120/108	50/45
8	90/86	44/44	46/38	22/18	136/124	66/62
7	59/62	27/29	34/25	17/12	93/87	44/41

2003'7　～2004'3.28 まで全レース対象

記載データは古いですが、現在はさらに精度が向上しています（2006’7）

・自動電源ＯＦＦの設定。(全パターン共通)

自動ログインでスタートした場合を含め、当日自動運転が終了した時点で、お使いのＰＣの電源を自動でＯＦＦ(シャットダウン) させるように、設定しておくことが出来ます。

この設定は、他の設定と異なり、パターンとしては保存されません。
毎回ソフト起動時には、設定がクリアされますので、ご注意ください。

(全パターン共通)と記載の設定項目は、どのパターンで設定しても全パターンに共通に自動的に設定されます。

インストールの方法　　（ TABEX V5.00 以降　、TABST V4.00 以降 ）

TAB は、Microsoft社の新技術　".NET Framework V2.0"のプラットホーム上で
動作する、最新言語　C#.NET2005言語　で作成されています。

次の順でプログラムをインストールしてください。

1、JVLink.EXE(JRAVAN DataLab用) のインストール　（IPAT版で使用する場合も必要）
JRAVANの会員である必要はありません。無料です。

2、TAB_EX、または　TAB_ST のインストール
（プログラムに必要な、マイクロソフトのランタイム・ルーチンなどは、自動的に
先にインストールされます。）

[JVLink.EXE のインストール]

・[JVLink.EXE] は、JRAVANのDataLabを利用するための、ランタイムルーチンです。
IPAT版動作形式の場合は必要ないものですが、プログラムの動作上、インストールしてください。

・[JVLink.EXE]は、JRAVANのDataLabの会員である必要はありません。(無料配布)
一方、DataLabの会員ですでにダウンロードされ、ＰＣにインストールされている場合は、
この作業は不要です。

・[JVLink.EXE.]をのアイコンをクリックしてください。　(全てのOSに必要)
・画面の指示どおりのディレクトリに変更しないで、インストールを行ってください。

[ダウンロードしたプログラムの解凍]

ダウンロードした　TripleAutoBetEX_xxx.EXE は自己解凍ファイルになっています。
ダブルクリックで自動的に解凍し、インストールします。
下記の順でインストールしてください。　（TABSTも同様）

[TripleAutoBetEX,ST のインストール]

名前の後にバージョンＮｏ(xxx)が入っていることがあります。

・[TripleAutoBetEX_(xxx).EXE]をのアイコンをダブルクリックしてください。
・TABEX,TABST セットアップウィザードが起動します。
・画面の指示に従って、インストールを行ってください。

（ C:¥Program Files¥MMSL¥TripleAutoBetEX¥
C:¥Program Files¥MMSL¥TripleAutoBetST¥　にインストールされます。変更しないでください）
TABEX,TABST は、共に同じＰＣにインストールすることができ、また同時に利用することが出来ます。

インストールは以上で完了です。

[新しいバージョンにアップデートする場合]

・HomePageに特別な断りがない場合、TABソフトは、自身からボタン１つで、自動ダウンロード＆インストールで
オート・バージョンアップできます。

・手動でアップデートする場合は、コントロールパネルより【TripleAutoBetEX】の削除を選んで
削除してください。
・続いて、ダウンロードした新しいバージョンの TABEXxxx.EXE をダブルクリックで、インストールが始まります。
全て「はい」で上書きインストールしてください。これで新バージョンになります。

・ダウンロードして新たにTABをインストールした場合は、DBも新しく初期化されますので
今まで設定していた、パターンはすべて初期化されます。設定パターンを保存しておいて、インストール後、
再度設定ファイルを読み込めば、元の設定が使えます。
自動アップデートの場合は、DBは初期化されず、前の設定を引き継ぎます。
(一般的には、自動アップデートを、お勧めします)

TABEX,STを使う前の準備と注意

TABを使う場合の準備と注意です。必ず目を通してください。

◎インターネットエクスプローラー(IE)を起動し、ツールバーの【表示】を選びそこの【文字のサイズ】
を選び、【最小】を選択してください。TAB で、投票結果を枠内に収め、見やすくするためです。

◎PCの時計が正しい時刻であることを確認してください。
（　TAB動作中は、６個のWindowsのタイマーが作動しています。）

◎ウイルスチェックプログラムは、TABを通信許可に設定してください。
ウイルスプログラムの設定はそれぞれの設定の仕方を参考にしてください。
また、電源管理は、常時オン、スクリーンセーバーは【なし】にしておいてください

◎Windows Vista,XP では、ファイヤウォールの制限のため、通信が阻まれて、ログインできないことがあります。
【ログインできない場合の、ファイヤーウォールの設定について】のページに処理が記載されています。

◎ＡＤＳＬの環境は様々です。１．０Ｍ回線以上で使えるように少し時間に余裕を持たせています。
Air-H,FreeD等は、投票出来ない可能性が大です。

◎IPATサイト　または、JRAVAN　DataLabと直接接続し、データのやりとりを行いますので、他のソフトと
同時起動も可能です。(メモリー容量にもよる)
ただし、PCのメモリーが少ない場合、オッズ取得中、投票中は他のプログラムの操作はしないで下さい。
オッズ取得待ち時間中などは、他のプログラムの操作も安全です。

◎　収支は直接、ＪＲＡのIPATサイトより口座残高を取得し最新の状態を表示しますので
的中判定以前に、口座残高が増えていることがあります。後で成績取得したときに
的中表示されます。二重計上はありませんので念のため。

◎IPATの口座残高は、ログインした時、および投票実行後に、毎レース取得します。

◎TABEX、TABSTを複数のPCで、設定を変えて、同時に使用することができます。情報取得時刻などは
PC別にすこしずらして設定しておくほうが安全です。口座が同じであれば残高は共通の金額になります。

◎現在、２レース前の成績は取得していませんので審議などで結果が遅れた場合は、判定はいたしません。
従ってオッズ取得設定を６分前よりも少なく、投票設定を４分前ぐらいにセットすればその可能性は減ります。

◎好きな時刻にTABEX,TABSTを立ち上げログインすれば以降のレースは実行出来ます。
ログイン時刻時点での各レースの公表出走時刻で、TABは以降運転されます。
審議などで出走時刻がずれても、ログイン時の出走時刻表でプログラムは動作します。(JV版動作の場合)
IPAT版動作では、毎レースの前に、発走時刻の変更をサーチし、自動運転の時刻を変更します。

◎JRA関係のソフトとの同時起動は、JRAの投票二重ログインのチェックに引っかかり
TABが、弾かれて、エラーとなる場合があります。(ソフトによる。最近はまずありません)

◎ADSL環境でない　Air-H、PHS、ISDNなどは、動作環境ではありませんが、オッズ取得などは、
普通どおりできる時があります。ただし投票はできないことがほとんどです。

◎TABが待ち時間などでない何らかの作業中に、フォームを突然クローズする(終了)と
バックグランドでまだ作業中のタイマーなどがある場合があります。
その場合は、再度のTAB起動ができず、重複起動警告画面が表示されます。
その場合は、数秒待ってからソフトを起動してください。それでも警告が出る場合は、
PCを再起動してから、TABを起動してください。

◎ログインしてからは、自動運転中、ADSLによって常時接続し、ログインしている状態ですので
セキュリティについては、各ユーザーで対応してください。

◎TABEX、TABSTの起動に当たっては、パスワードなどの入力無しで起動できるようにしていますので、
お持ちのPCが他人と共用の場合などは、PCの管理をしっかりしてください。

◎フリーソフトなど、あれこれインストールしますと、ランタイムなどのコンポーネントの競合が起こって
TABが動作できなくなることがあります。あまり不要なソフトをインストールせず、PCをすっきりして
おくことが、快適な動作環境には必要なことです。

ログインできない場合の

ファイヤーウォールの設定について

ログインできない原因

ログインできないケースには、３つの場合があります。

１）TABEX,ST の【ＩＤ登録】画面での、「INETID,PATID,PATPassword,PARS」などの入力が間違っている。

この場合は、ＩＰＡＴサイトが受付時間内であるにもかかわらず

「受付時間ではありません」 と表示されます。(90% はこれが原因です)

２）ウイルスチェックプログラムが通信を阻んでいるケース。

この場合は、ログインボタンをクリックしても、いつまでもログインしない状態で

ＰＣがフリーズした状態になります。

対処方法　：　ウィルスチェックプログラムの説明書にしたがって,TABの通信を許可する」に設定してください。

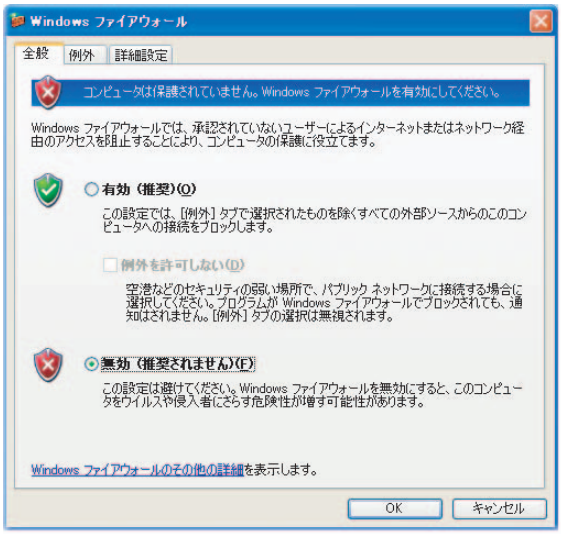
３）WindowsXP のファイヤーウォールが通信を阻んでいるケース。

この場合は、ログインボタンをクリックしても、いつまでもログインしない状態で

ＰＣがフリーズした状態になります。

対処方法　：　以下のWindowsの設定にしたがってください。

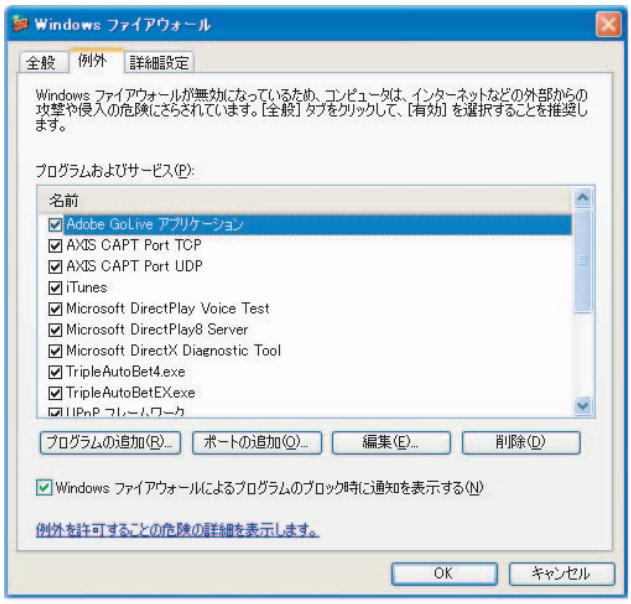
ファイヤウォールの設定



１)コントロールパネルを開き、

２)Windowsファイアウォールのアイコンをクリック

３)タブの「例外」をクリック



４)「プログラムの追加」ボタンをクリック。

５)TripleAutoBetEX.exeを例外処理に追加する。
TripleAutoBetST.exeを例外処理に追加する。

6)[OK] をクリックする。

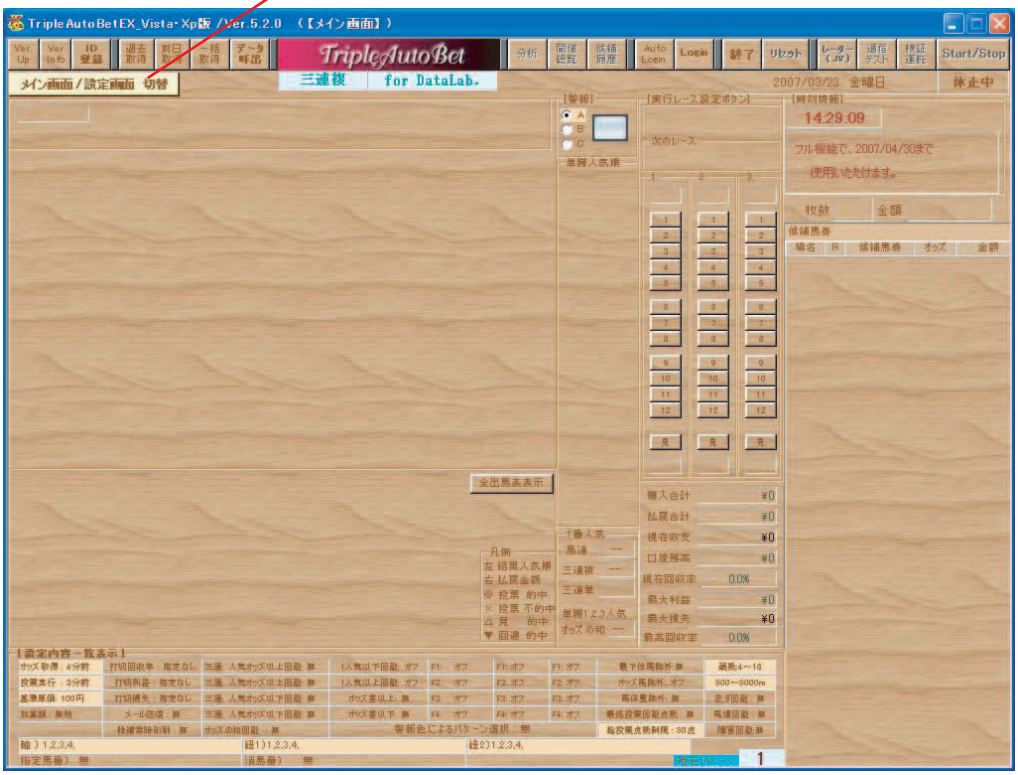
以上で、終了です。

メイン画面と設定画面の表示切替について

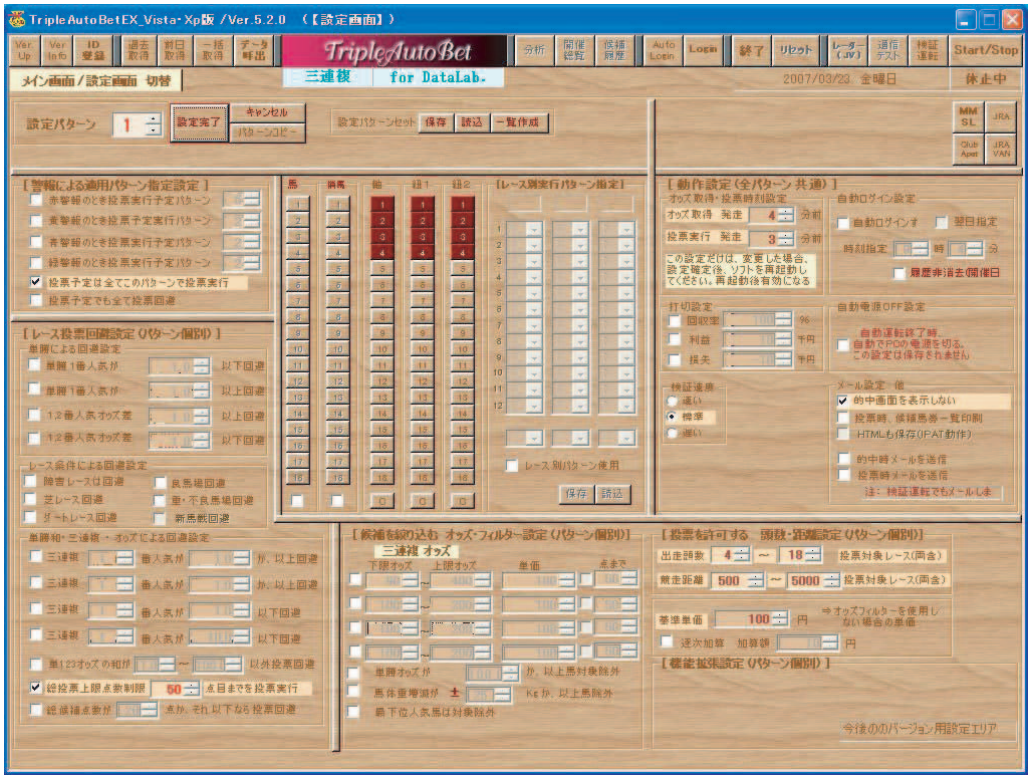
TripleAutoBet には、２つの大きな画面があります。
【メイン画面】検証運転、開催日当日本番運転の自動運転中に表示される画面。
【設定画面】 候補馬券の選出条件や、投票回避条件など各種設定をする画面。

これら画面相互には、いつでも行き来することが出来ます。
画面の切替は、このボタンをクリックします。

【メイン画面】

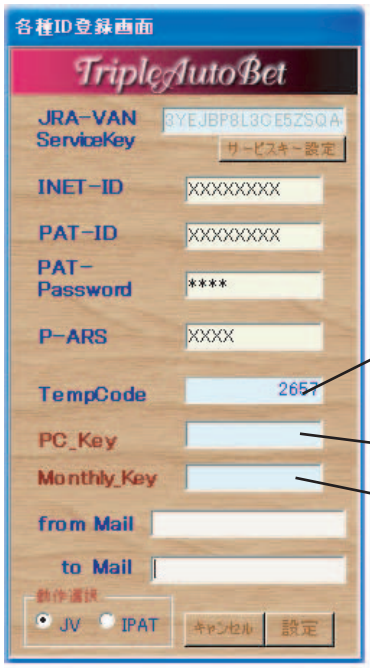


【設定画面】



初めての設定について

[正規登録設定]



・TABのメイン画面の【ID登録】ボタンをクリックして
左図の登録画面を呼び出します。
・PatID, PatPassword等 はインストール時に入力していますので
必要ありません。

[正規登録コードの設定]（試用では、入力の必要がありません）

・このソフトはシェアウェアです。黒色で仮コードが
TempCodeに表示されています。
PCによって独自のＮｏが表示されます。
このコードをご連絡頂いて、正規コードが発行されます。
登録いただいた方には正規登録コードが発行されます。

・PC Code(ソフト解除コード)を入力してください。(一回だけで可)

・MonthlyCode(使用期限解除コード)を入力してください。
(使用期間を延長したときは、新しいコードを再度入力して
ください。TABEXとTABSTはTempCodeが同じでも月コードは異なります)
入力後、TABを再起動して赤字で表示されれば
登録完了です。本ソフトの全機能がご使用いただけます。

[初めて使うときの最低限設定必須項目について]

・初めてこのソフトをお使いになる場合は、ソフトの機能が多いため、何を設定すればよいのか
迷うことになります。慣れれば、何でもなくなりますが、順次設定項目を増やしてゆくようにして
まずは、以下の最低必須設定項目だけを第１パターンに設定して、使ってみることからはじめて下さい。

・設定パターンは、４８パターン作成できますが、はじめは、ともかく第１パターンのみを使用して
運転するのが良いでしょう。
（この場合は、荒れ警報の色によって異なる投票をする設定は出来ませんが）

メイン画面/設定画面　切替　ボタンをクリックして設定画面を表示させる。

1）買目人気順の設定
候補馬券を、どのような人気順で組み合わせて、選出するか、をソフトに指示するものですから
必ず設定してください。----------> 【買目人気順の設定方法】のページに解説

（最初インストールしたとき（デフォルト）には、単勝１番人気から５番人気までの馬
５頭のＢＯＸで候補馬券を選出する設定になっています）

2）投票予定レースの指定
投票したいレースのレース番号ボタンをクリックして投票実行予定指定（緑色になる）にする。
（デフォルトでは、全レースとも「見」の指定で、投票はしない設定です）
----------> 【各レースの投票指定の方法】のページに解説

3）オッズ取得、投票実行のタイミング指定
どのタイミングで、オッズ取得して候補馬券を選出するか、
どのタイミングで候補馬券を投票するか、を設定します。
（デフォルトでは、発走６分前に当該レースのオッズ取得、４分前に投票する設定になっています）

以上の設定だけで、ともかく　他の設定はなにもしなくとも本ソフトは、本番運転できます。

ここからは、慣れるにしたがって、様々な設定を使って、
・候補馬券のオッズの範囲の馬券のみ投票する。
・障害レースはレースボタンが投票指定でも、投票を回避する。
・荒れ警報の判定によって、異なる設定で候補を選出させる。
等など、ユーザーさん独自の設定を創ってゆくことになります。

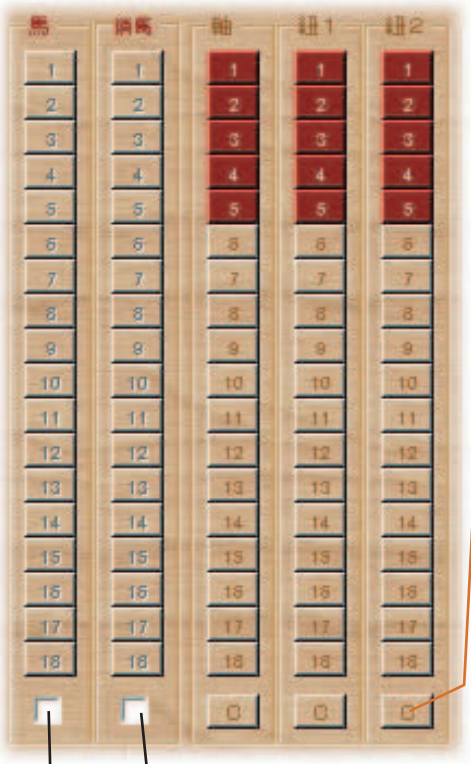
買目人気順の設定方法について

TAB_EX　は、あらかじめユーザーが設定しておいた人気順の組合せで候補馬券を算出し、
自動投票します。ここでは、候補馬券選出用に人気順の設定方法を説明します。

・設定は「スタートボタン」を押す前に行ってください。

・軸人気、紐１人気（中軸）、紐２人気いずれも同じ設定方法です。

・下図は、軸、紐とも、単勝１人番人気馬から
５番人気馬までを選んで、組み合わせる
ことを指定しています。
すなわち、単勝５番人気までの馬による
BOX買いを設定した例です。



・軸、紐１、紐２いずれも組み込む人気順の番号をクリック
します。選択されると「赤色(パターン１の場合)」
または「緑色(パターン１以外の場合)」になります。
色は異なりますが、同じ働きです。

・設定をやり直す場合は、そのボタンまたは、
下の「クリアボタン」をクリックしてください。
「クリアボタン」は全てのボタンの設定がクリアされます。

・軸、紐ともに同じ人気順を設定しても差し支えありません。
候補馬券選出の段階でソフトがダブり候補は削除されます。
（すべて同じ人気順を設定すれば、BOX買目となります。）
１８頭 BOXまで可能です

・三連複専用ですので、軸、紐１、紐２、それぞれ必ず一頭は
選んでください。(TABSTも同様)

・設定された人気順より出走頭数が少ない場合は当該対象
人気順は無視されます。
（たとえば、１２番人気を選んでいても出走頭数が１０頭なら
１２番人気は無視されます。
当該レースの出走頭数を気にする必要はありません）

・設定後は、「設定完了ボタン」をクリックして設定を保存
してください。
表示されているパターンNoの設定として保存されます。

・現在の設定状況は、メイン画面の下にあるステータスバー
に表示されています。

・次回起動した場合も、変更するまでこの設定はそのパターンNoの
設定として維持されます。

消し馬指定を有効にする

軸人気に替えて、
特定の馬番の指定を有効にする

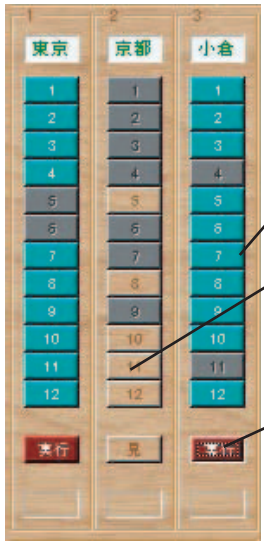
【消し馬】を有効にし、消し馬番（複数馬指定可能）を指定すると、たとえ
指定されている単勝人気順であっても、その馬番の馬は、候補組み合わせ
より除外されます。

軸人気の替わりに、左隣の列の【特定の馬番を指定】を軸として、
軸人気順と同様に指定することが出来ます。（複数馬番指定可能）
この場合は、特定馬番から紐１、紐２への人気順への流しとなります。

・設定された人気順設定は、次回起動時でも設定したときのパターンNoとの設定として保存されています。
・他の設定とともに、４８のパターンを、同時に登録しておけます。
・登録された４８のパターンを１つのファイルとして名前をつけて保存しておくことが出来ます。
４８以上のパターンを用意しておきたいときは、保存しておき、必要なパターンセットを読み込んでください。
同時に使用できるのは、４８パターンまでです。

レースに投票する指定の方法について

◎レースに投票予定の設定方法



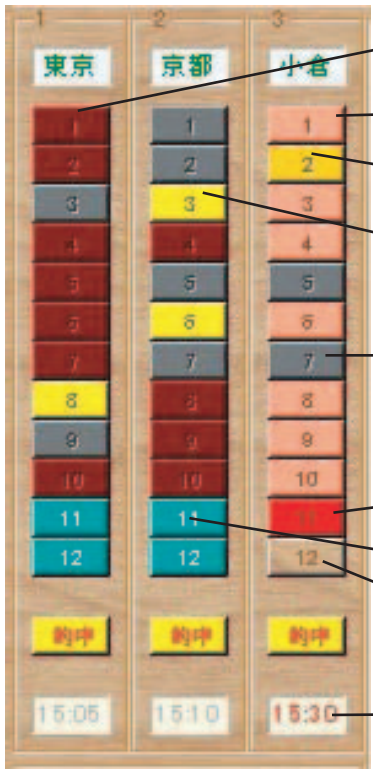
投票予定にしたい開催場のレースボタンを
クリックしてください。緑色になれば投票予定です。
これを緑にしておかないと、設定がどうであれ投票はしません。

投票予定を解除するときは、再度レースボタンを
クリックしてください。無色になれば、
成績取得、前レースの的中判定、オッズ取得、候補馬券選出、
などはしますが、　投票はしません。

このボタンをクリックすると、
全レース一括投票設定、または、クリアが出来ます。

レースボタンで投票予定に設定していても
レース回避条件等、別に設定した条件に合致した場合には、
自動的にそのレースの投票を回避します。

◎レースボタンの表示色の説明



既に済んだ投票したレース（不的中）

既に済んだ投票していない「見」だったレース

投票していないが、候補馬券が的中したレース

投票した候補馬券が的中したレース

最低頭数、競走距離、レース条件で設定したため
投票回避予定のレース、または投票回避されたレース

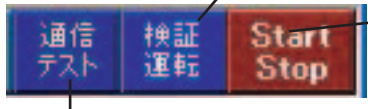
次に実行予定のレース

投票予定のレース

投票予定のないレース

次のレースの発走時刻

◎設定が終わったらスタートするだけ



過去の日を的中検証運転します。

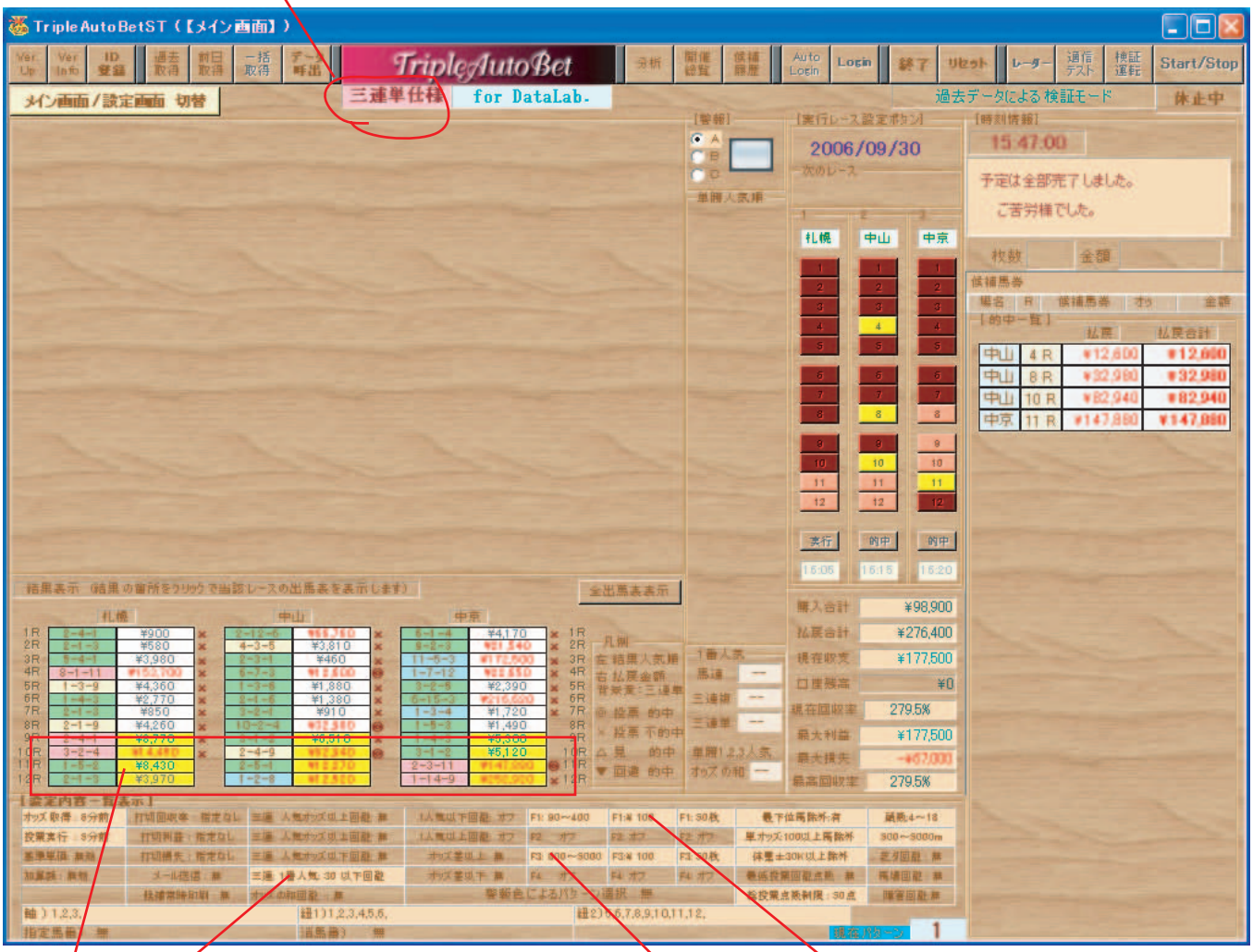
これのみクリックなら
本番自動運転スタートです。

通信制御を含めてテスト運転します。

三連単仕様のメイン画面について　（TABSTのみ）

以下の図は、三連単仕様での動作を指定した場合の、運転終了時のメイン画面の例です。

・表示：　三連複仕様・三連単仕様の別を表示
・背景色：三連単仕様の場合
　　９Ｒ以降で三連単指定は、　　背景：ピンク色
　　１Ｒ～８Ｒおよび、９Ｒ以降で三連複指定は、背景：ライトブルー色



・三連単Ｘ人気オッズ回避設定内容

・三連複用オッズフィルター設定内容

・三連単用オッズフィルター設定内容

・表示：三連単指定の場合　三連単払戻額　（背景色　：黄色）
　　：三連複指定の場合　三連複払戻額　（背景色　：白色）

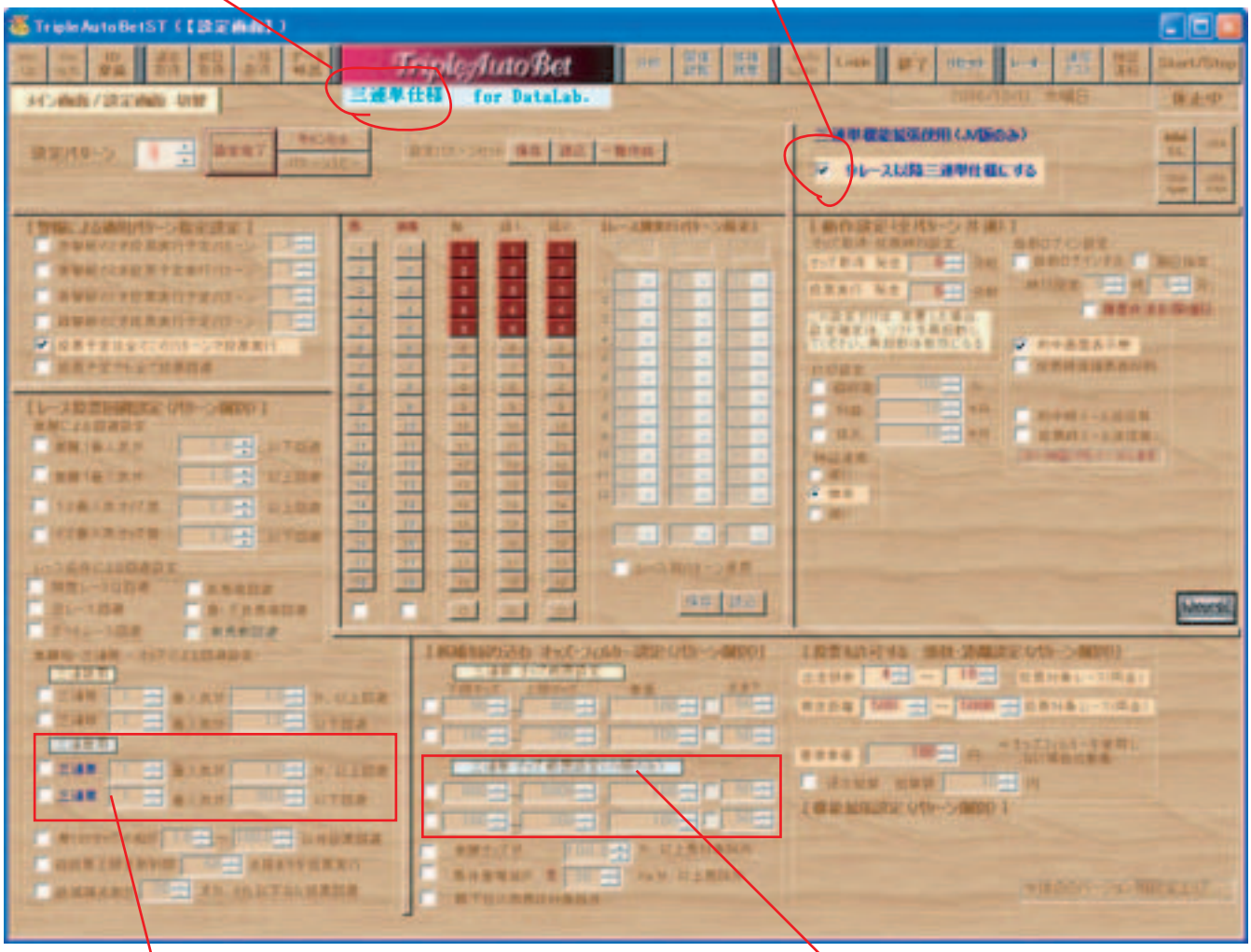
TABSTでの三連単仕様への変更・設定項目について　（TABSTのみ）

このTABSTは、すべてのレースを三連複で動作させる三連複仕様で
つかうことも、
１Ｒ～８Ｒまでを三連複で動作させ９Ｒ以降を三連単で動作させる
三連単仕様で使うことも出来ます。(三連単/三連複両用仕様)

三連単仕様への変更

・三連複仕様・三連単仕様の別を表示

・【９レース以降三連単仕様にする】にチェックをいれる



三連単専用　Ｘ人気による回避項目（２基）

三連単専用候補馬券絞り用オッズフィルター（２基）

三連単仕様での設定可能項目

・三連単専用の設定項目には、上記、画面図の下に示した

１）三連単オッズの、Ｘ人気のオッズによる投票回避
２）三点単候補馬券絞り用オッズフィルター

で、その他の項目は、三連複と共用の設定になります。

注意：上記の２項目の設定は１Ｒ～８Ｒまでの、三連複動作中では、無視されます。
一方、９Ｒ～の三連単動作中は、三連複にかかわる同設定は無視されます。
全てのレースを三連複仕様で使う場合は、三連単専用の設定は無視されます。

TABSTでの三連単仕様での設定について　（TABSTのみ）

軸、紐人気順の設定方法

・三連単候補の１着に指定する人気順を　　軸人気　に設定
　　２着に指定する人気順を　　紐１人気に設定
　　３着に指定する人気順を　　紐２人気に設定

軸、紐１、紐２に同じ人気順を指定した場合は、ＢＯＸとなり全ての組み合わせになります。

オッズフィルターの設定方法

・三連複候補馬券のオッズによる絞込みのための設定は
　設定画面の４基あるオッズフィルターの上２基を用いて、設定します。
　三連単指定レースの時は、この設定は無視されます。

・三連単候補馬券のオッズによる絞込みのための設定は
　設定画面の４基あるオッズフィルターの下２基を用いて、設定します。
　三連複指定レースの時は、この設定は無視されます。

指定人気順のオッズによる投票回避の設定方法

・三連複指定人気順のオッズによる投票回避のための設定は
　設定画面の４基ある回避フィルターの上２基を用いて、設定します。
　三連単指定レースの時は、この設定は無視されます。

・三連単指定人気順のオッズによる投票回避のための設定は
　設定画面の４基ある回避フィルターの下２基を用いて、設定します。
　三連複指定レースの時は、この設定は無視されます。

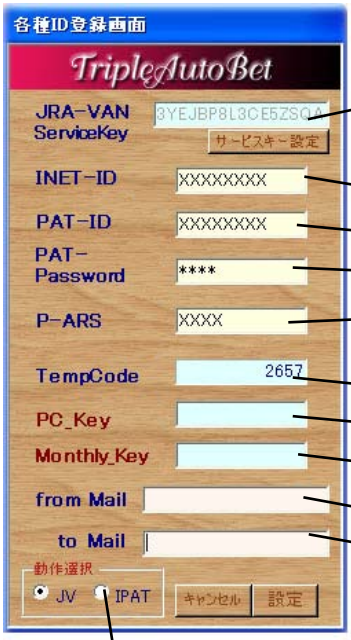
その他、関係事項

・三連単候補馬券の投票は、三連複仕様と同様に、１００ベット/Ｒとなり、
　５０ベットずつ２回に分けて投票をします。
・三連単の成績、払戻額については、ＴＡＢＳＴおよび、ＴＡＢＥＸ_V216以降データを
　取得していますので、検証に利用できます。（データは、ＥＸ，ＳＴ共用）
・過去の開催分については、ＴＡＢＳＴで過去データを取得すれば、三連単データも取得できます。
　データが取得されていない過去日の検証では、的中判定はなし、払戻額欄は、¥0 で表示されます。
・開催情報一覧、候補馬券一覧表、各種分析票等に、馬券式別が表示されています。

まずは動かしてみよう(１)

◎初めて起動したときこの画面が出ます

この操作は初めて起動したときのみです。
間違い入力をすると、ログインや、投票ができません。



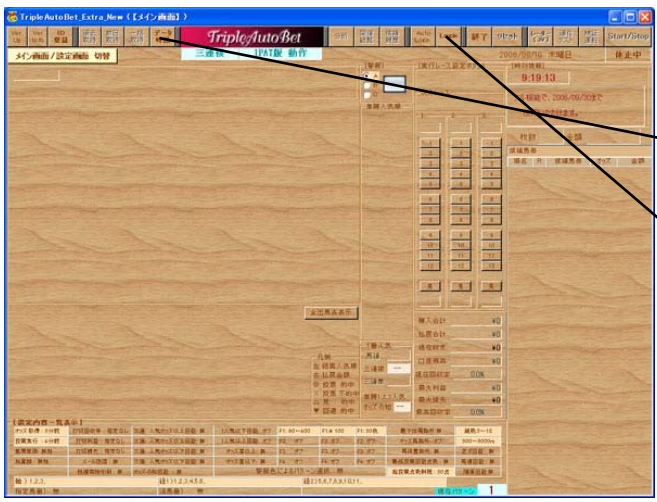
・サービスキー設定ボタン
(JRAVAN DataLabを使用する場合のみ入力必要)
JRAVAN DataLabのServiceKey を入力
(既に表示されていれば入力不要)

・INET-IDを、INET-ID欄に　(JRAから連絡されたIPAT投票の)
・加入者番号を、PATID欄に
・パスワードを　PAT Passwordr欄に
・ＰＡＲＳ番号を、P-ARS欄に

・仮コード表示欄(自動的に表示・入力不要)
・正規登録コード入力欄(ソフト登録した場合、解除キーを入力する)
・MonthlyCode入力欄(登録した場合、月使用解除キーを入力する)
・メール機能を使う場合、発信アドレスを入力(入力しなくても可)
・メール機能を使う場合、送信先アドレスを入力(入力しなくても可)

・TripleAutoBetの動作タイプを選びます。選択変更後はTABを再起動してください。
JRAVAN DataLabの会員の方はＪＶ版動作を選ぶことが出来ます。　(IPAT版動作、JV-Link版動作の選択)

◎TABEX,ST Main画面が表示されます



・ここで

１)過去の開催日の検証する場合は

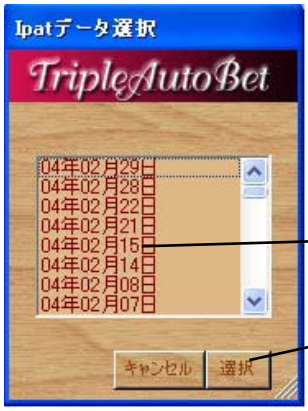
データ呼出　をクリックして
過去開催日データ呼出
画面を呼び出す

２)開催日当日で本番実行する場合は

Login　をクリックしてIPATサイト
(JRAVAN)に自動ログイン接続します。
この後、Start ボタンクリックで
本番自動運転が始まります。

初めて使用の場合は、まずサンプルデータで検証運転で
ソフトに慣れることからはじめてください。

◎過去の開催日の検証をする場合。



過去にデータが取得されていないと
選択する日にちは表示されません。
(初めての方は、サンプルデータが、HomePageにあります
ダウンロードインストールすれば、検証に使えます)

・検証する日のデータをクリックして
【 選択 】をクリックしてください。

IPAT版とJV-Link版とは使用データが異なります。
それぞれ過去に取得されているデータ日が表示されます。

まずは動かしてみよう（２）

当日ログインの方法

IPAT版動作　JV-Link版動作　共通

◎開催日当日の本番を実行する場合。

・ Login ボタンをクリックして、そのままお待ちください。
ＪＲＡのIPATサイト(JRAVAN) にログインし、ＤＢに接続し、

１）当日の要項取得、開催情報、ＰＡＴ預金口座残高などを自動取得します。
この間、約２０秒ほどお待ちください。（ＡＤＳＬ環境によってかかる時間が異なります）

２）「ログインが完了しました」と表示されたら、ログイン完了です。
これで、いつでも、本番自動運転開始の準備ができたことになります。
各種の捕獲設定が済ましてあれば、後はスタートボタンをクリックして本番開始するだけです。

【 ご注意 】ログインは開催日の受付時間内であれば、何時にログインしてもTABの運転はできます。
TABをとじた場合、起動するたびに、ログインは実行してください。

TABの自動運転は、ログインした時刻の各レース公表発走時刻で行われます。
審議などで発走時刻がずれる場合に、IPAT版動作でご利用の場合は、各レースの前に
発走時刻の変更をソフトが調べ、自動運転時刻表を変更して以降自動運転します。
JV版動作でご利用の場合は、発走時刻の変更には対応していません。

◎　開催日当日、受付時間であるのにログインできず、「受付時間ではありません」と出る場合は、
ＩＤ登録画面でのPATIDなどの入力が間違っていることが９９％の原因です。
大変多いミスです。ＭＭＳＬに連絡される前に、お調べ下さい。
ＭＭＳＬでは、通信環境は正常、ＩＤ登録はミスはないものとして対応します。

◎　JRAVANのJV-Link版でTABをご利用になる場合でも、投票実行は、IPATになりますので
【ログイン】は必要です。

【ログイン可能時刻】

季節によって変更されますので、JRAのHPや、Club-APATのHPで確認をしておいてください。

一般的には、　土曜日　　朝　９：００　～　１７：００
日曜日　　前日　２０：００　～　当日　１７：００（冬場は、当日7:00以降のみ）

夏の薄暮開催の時は、17:30ぐらいまでログイン出来ます。

（TABでは、日曜日は、午前　０：００以降にログインしてください。
前日にログインすると、折角、取得した当日のデータに上書きされてしまいます。）

◎開催日当日のオートログインする場合。

自動ログインの方法について　のページをお読みください。

ソフトに不慣れなうちは、自動ログインはお勧めしません。（オペミス防止のため）

自動ログインの場合は、ログインする前に次ページからの設定を先にしてください。

まずは動かしてみよう(3)

◎各種の設定を行います

・設定を変更した場合は、必ず【 設定完了 】ボタンをクリックして、設定を保存してください。
保存した設定は、次回 TAB を起動したときにも有効です。

・オッズ、投票時間の設定を変更したときのみ、お手数ですがTABを一旦閉じて、再起動してください。

・オッズ取得時刻の設定について
発走時刻の4分前、すなわち、締切2分前にオッズを取得しても間に合います。その場合、
投票は、締切１分前に出来ます。安全のためには４分前取得、３分前投票より前に設定するのがよいでしょう。)

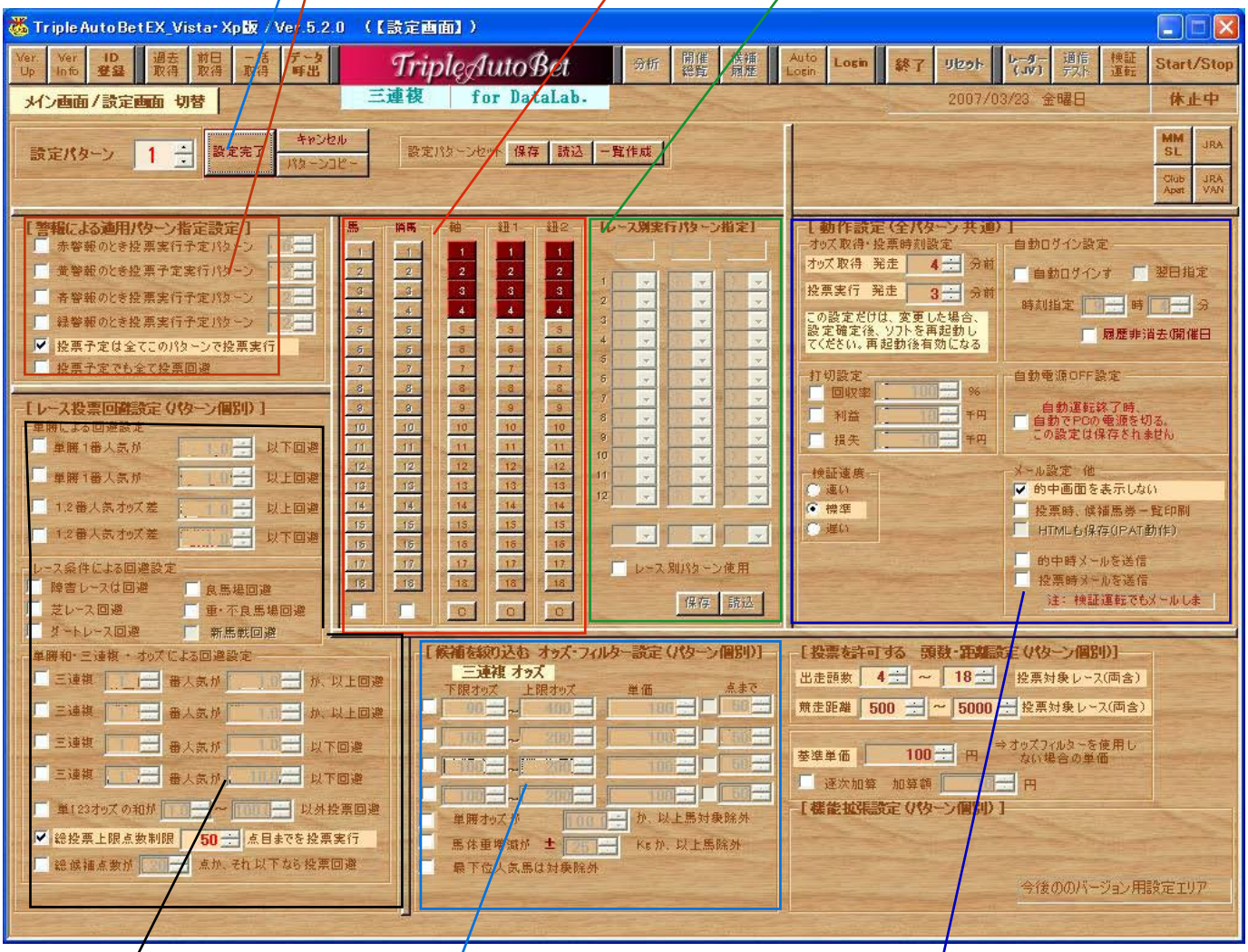
・各種のそれぞれの設定の方法は、[各種設定の方法ページ] のそれぞれの項目を参照してください。

設定パターンNo.

インジケーターによる
投票実行設定

人気順、特定馬番設定

レース別パターン適用設定



投票回避条件設定

オッズフィルター、対象馬除外設定

共通項目設定(パターン共通)

まずは動かしてみよう(4)

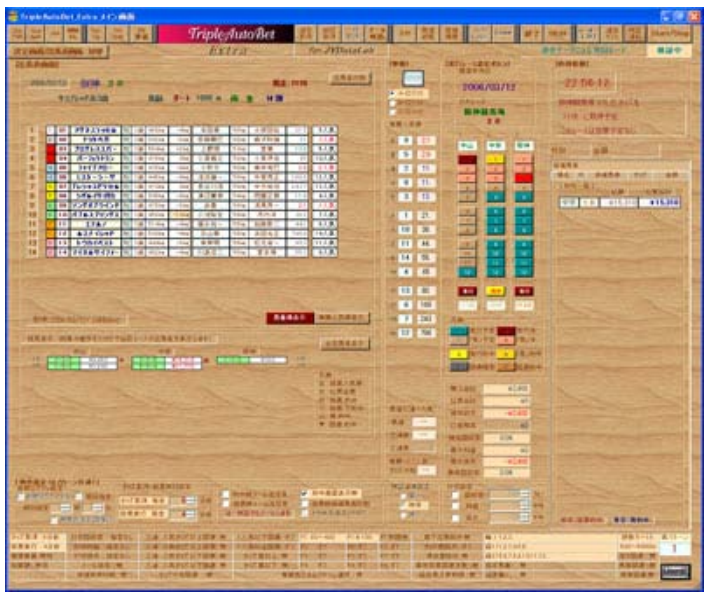
◎いよいよスタートします。

・開催日の本番の場合　Start Stop ボタンをクリックします。自動運転が開始されます。

・過去開催日の検証の場合　検証運転 ボタンをクリックした後で　Start Stop ボタンを
クリックします。自動検証がスタートします。

・過去開催日で通信テストをする場合　通信テスト ボタンをクリックした後で
検証運転　Start Stop ボタンをクリックします。

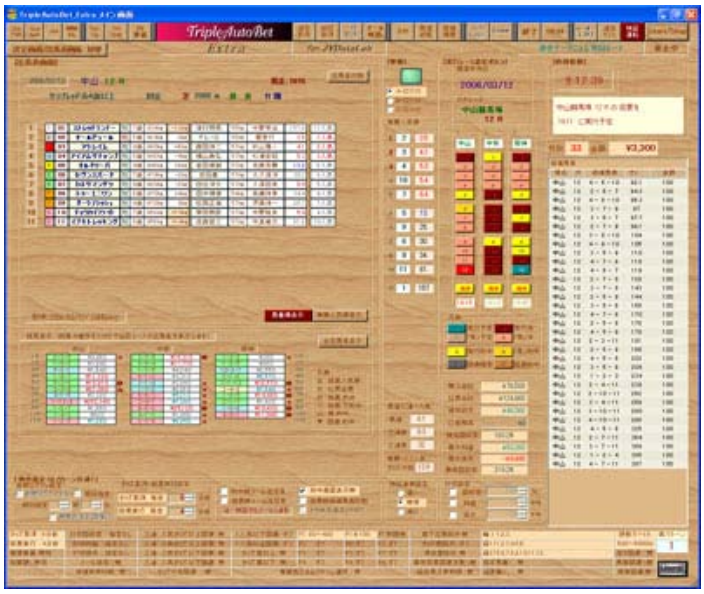
自動で運転が開始され、最終レースまで実行されます。



【 オッズ取得待ちの画面 】

・本番の時　オッズ取得待ちのレースの
出馬表を取得し表示します。
単勝オッズを第一回目取得します。
オッズ取得時刻には、オッズを
２回目オッズを取得します。
IPAT版 ---- ３０秒程度
JV-Link版 -- ５秒程度

・検証運転の時、保存されている出馬表を
呼出し、表示します。オッズも保存されて
いるデータを呼び出します。
（ここは通信をしません。待ち時間なしで運転します
投票も実際にはしないでしたものとして処理します）



【 投票実行後の画面 】

・本番の時　実際に受け付けられた投票結果を
表示します。
投票は、５０点を超えると２回自動で
おこなわれます。
投票枚数に係わらず５～１０秒ほどです。

投票後、直ちに口座残高を取得し
表示します。

・通信テスト込みの検証運転の時
実際に買目を、ＪＲＡのテストサイトへ
インターネットを通じて模擬投票します。
ＡＤＳＬの通信テストが行えます。
平日でもテストできます。
口座残高は取得しません。
投票サイトへの本格的テストではありません。

通信テストは、あくまでADSLのテストだけ
ですので、PATIDなどはチェックされていません。
当日投票がエラーになる場合は、登録画面での
PATID、Passwordなどの入力が
間違っている可能性があります。

全パターン共通項目の設定方法について

全パターンに共通する設定

ここで説明する設定は、どのパターン画面で設定しても、
全４８パターンに共通に自動的に設定されます。

[オッズ取得・投票時刻設定]

・発走時刻からみて何分前にオッズを取得するか、また
何分前に投票するか、を設定します。
２分ぐらい以上の差を設けておくのが安全です。

発走時刻から見ての設定値になります。
投票締め切りは発走時刻の１分前までです。
オッズを、締切２分前
投票を、　締切１分前　　にまで設定出来ます。
（全パターン共通）の設定になります。

[投票時・候補馬券印刷設定]

・オンにチェックすれば、全レースの投票
実行時に候補馬券が選ばれた時に自動的に
候補馬券一覧を、選出条件と共に、印刷します。

・手動で適時プリントを選ぶ場合は、
チェックを入れないで候補馬券が表示されている
時に【印刷ボタン】クリックで印刷できます。
（プリンターの電源を入れておくのを忘れずに。）
（全パターン共通）の設定になります。

[メール送信設定]

・Windows Vista,XP Proをお使いのＰＣでは、候補馬券を実投票したとき、投票した候補馬券が的中したときに、
任意のメールアドレス（携帯電話可能）に情報を送ることが出来ます。
----------->【メール機能の使用方法】のページ参照

[的中画面表示設定]

・オンにチェックすれば、自動運転で前レースの成績情報を取得したときに、当該レースを、
投票したかどうかにかかわらず、候補馬券が的中した場合、メイン画面と別に、的中画面が表示されます。

[HTML保存設定]（IPAT版動作のみで利用する機能です）

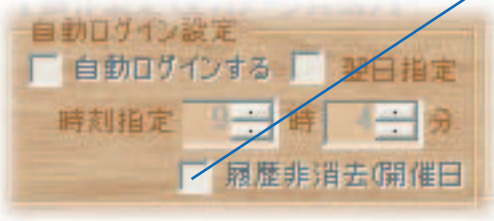
・IPAT版動作で、オッズなど取得するとき、後でデータを直接目視したい場合には、IPATサイトのＨＴＭＬ画面も
同時にデータとして取得しておくことが出来ます。（一般的には、保存の必要はありません。保存無を推奨）

[警報判定ロジックの選択]

・ソフトがオッズの分布を解析し、荒れ判定し警報を色で表示しますが
そのときに解析するロジックを指定します。

A，B，Cの内容は、【ユーザーが設定できる項目（６）】のページ参照。

[履歴非消去設定]



・投票履歴非消去をチェックすれば、ソフトを再起動した
時でも前回終了前の候補馬券履歴が残されています。
当日中断して、再起動から始める場合便利です。
このチェックは、過去日の検証では無効です。
全パターン共通の設定になります。

・【 オートログイン】で使うのが本来の用途です。オートログインの
方法のページに記載しています。
これは、自動ログイン以外で使うと、馴れないと運転ミスに
なりやすいので、出来るだけ使わないことです。

・自動ログインの方法については、【自動ログインの方法】のページを参照。

投票回避の項目の設定方法について【投票回避関係設定】

以下の設定項目は、パターン毎に個別設定になります

[レース条件による投票回避設定]

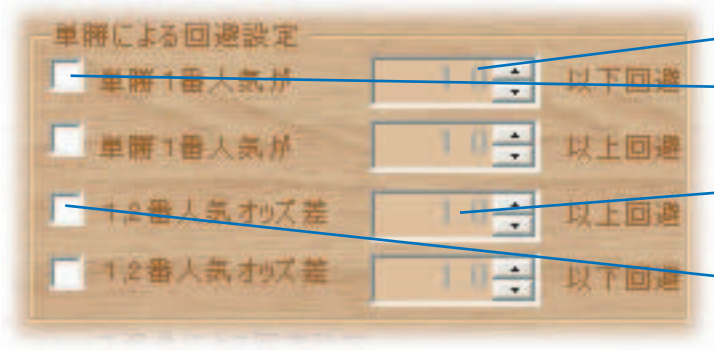
・チェックを入れると、
障害レース、芝レース、ダートレース、
良馬場・不良馬場レースは、
投票予定に設定していても自動で投票を無条件回避します。

・レースの条件は、ソフトが自動で判定して、
回避設定が指定されていれば、レースボタンが投票に
指定されていても投票を無条件回避し、
レースボタンを「見」に変更します。

[出走頭数・競走距離による投票回避設定]

・いずれも、設定した範囲外のレースは
無条件で投票を回避します。

[単勝１番人気オッズ・人気差による投票回避設定]



・[　]に回避するする１番人気のオッズを設定します。

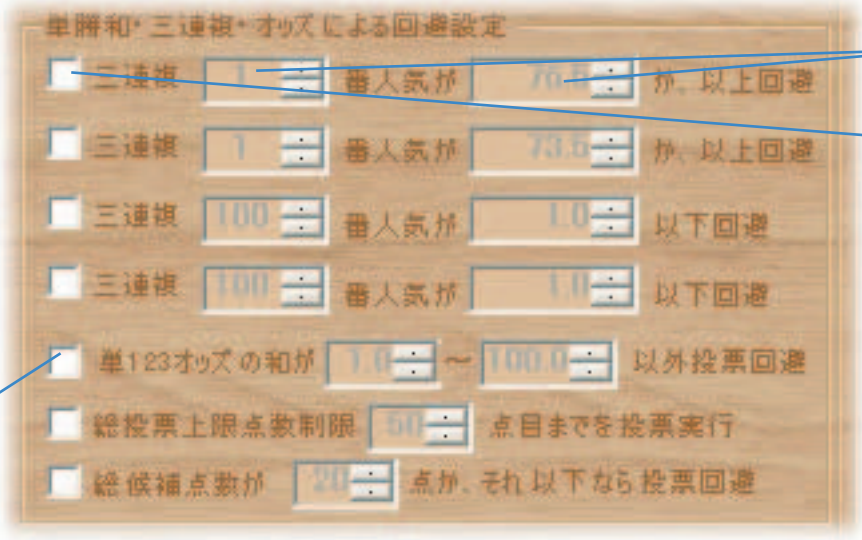
・[On]をチェックをはずすと、
１番人気オッズフィルターが無効になります。

・単勝１番人気と２番人気のオッズ差によって
投票実行の回避を行います。

・[On]をチェックをはずすと、
この設定は、無効になります。

（TABEXの場合）

[三連任意人気順オッズによる投票回避設定]



・三連複の指定人気順のオッズによって、
投票を回避する設定をします。

・[On]をチェックをはずすと、
この設定は、無効になります。

（TABEXの場合）

・ここに設定した場合、
三連人気順のレース時の実オッズは、
開催場情報一括表示の三連オッズ欄に
表示されます。
・後に検証で実際のオッズがどうで
あったかをチェックする場合に便利です。

[単勝１番２番３番人気のオッズの総和による投票回避設定]

・単勝１番２番３番人気のオッズの総和が、設定されたオッズ和の範囲に入らない場合、投票を回避します。
（設定数値と一致の場合は、回避しません。）

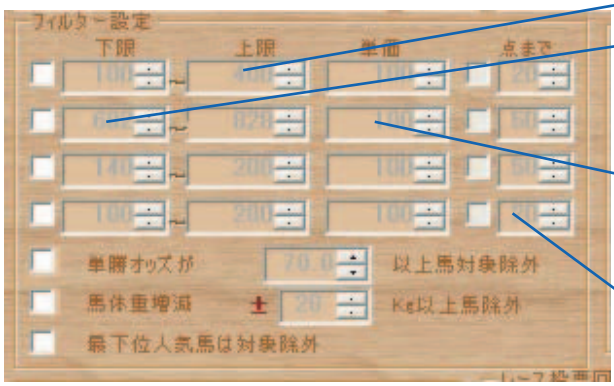
[候補馬券の枚数の制限と、少点数の場合の投票回避設定]

・点数制限は、候補馬券の投票上限枚数を設定します。（０～１００枚までです）
・選出された候補点数が、設定値より少ない場合、そのレースは、投票を回避します。

候補馬券を絞り込む項目の設定方法について【候補フィルター関係設定】

以下の設定項目は、パターン毎に個別設定になります

[三連複オッズフィルター設定]



・[右]に選出する候補馬券のオッズ上限を設定します。

・[左]に選出する候補馬券のオッズ下限を設定します。

上限のオッズは含みません。
下限のオッズは含みます。

・フィルターごとに単価を設定できます。またチェックを入れるとフィルターごとに候補枚数を制限できます。
オッズ範囲が重なった範囲で選ばれた馬券の単価は両方の単価の合計値になります。(厚く買うことになる)

・フィルター毎に、枚数を制限することができます。
制限を越える場合は、フィルター範囲のオッズの低い候補から制限枚数までの候補が、投票対象馬券になります。
(制限の上限は１００点です)

(TABEXの場合)　４組の三連複フィルター

(TABSTの場合)　２組の三連複フィルター
２組の三連単フィルター

・オッズフィルターのみ直接数字を入力することも出来ます。

・[On]をチェックをはずすと、すべてのオッズの馬券が選ばれます。オッズフィルターが無効になります。

[単勝オッズによる候補馬除外設定]

・設定された数値より単勝オッズが高い馬を候補対象より除外します。

[馬体重の増減による候補馬除外設定]

・設定された数値より±馬体重が増減している馬を候補対象より除外します。

[最下位人気馬対象除外設定]

・チェックをいれると、出走馬のうち最下位人気の馬を候補馬から無条件に除外します。

[指定の消し馬番の除外設定]

・消し馬番として指定された、特定の馬番が含まれる候補馬券を候補馬券より除外します。
消し馬番の指定は、---------->【買目人気順の設定方法について】を参照。

[最終投票点数制限の設定]

・各種の設定で絞り込まれた候補馬券点数をさらに、総枚数制限を指定できます。
候補枚数が、この制限を超えた場合は、候補馬券のオッズの低いほうから制限された枚数までを投票対象候補馬券とします。

レース別適用パターンの設定の方法

重要事項

レース別適用パターン設定は、設定しない場合は、必ずパターンＮｏ１によって動作が決定されますが
（警報色でジャンプする前は、パターン１（特別パターン）が常に採用される）

レース別適用パターン設定で、適用パターンを指定した場合は、
警報色でジャンプする前は、ここで指定したパターンを当該レースのスタートパターンとなります。

【 画面の説明 】

・開催日当日ログインすると、開催場名が自動で表示されます。

・当該レースに適用するメイン画面の４８のパターン
のうち１つのパターンを選びます。
当該レースの実行時に設定されたパターンを初期パターンとして
適用します。

ただし、そのパターンで、警報によるジャンプで別な実行パターンが
指定されていると、警報判定後、そこに指定されている
パターンにジャンプし、そちらの条件で候補馬券を
選出します。

・当該列の開催場の全レースを一括して
同一パターンに設定したいときに使用します。

個別レースのパターンNoをセットし、
「レース別パターン使用」を設定しますと
当該レースへの適用パターンは、この
個別設定が優先されます。

・ユーザーがあらかじめ保存しておいた
レース別適用パターンファイルを読込みます。

・作成したレース別適用画面の設定を１組のファイルとして
保存しておくことができます。

・レース別適用パターンの設定の使用を有効にします。

・レース別適用パターンの設定を変更した場合、設定完了ボタンで設定を
確定してください。

レースパターン適用設定の保存と読込

レース別適用パターンを１組として、任意の名前でファイルに保存し、
いつでも呼び出すことが出来ます。

◎保存先フォルダーのディレクトリー

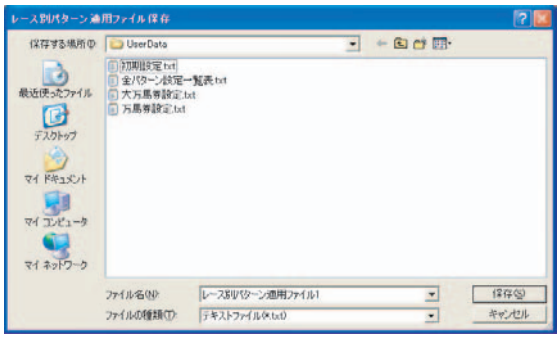
C:¥Program Files¥MMSL¥TripleAutoBetEX¥UserData
¥レース別パターン適用ファイル¥
に保存されます。　(TABEXの場合)

C:¥Program Files¥MMSL¥TripleAutoBetST¥UserData
¥レース別パターン適用ファイル¥
に保存されます。　(TABSTの場合)

・レース別パターン適用セットを保存するときクリック

・レース別パターン適用セットパターンセットを
読み込むときクリック

【 レースパターンセット保存 】

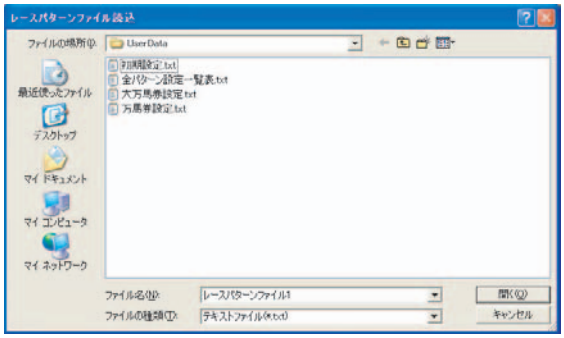


・保存ダイアログが表示されますから
名前をつけて保存してください。

・名前は、開催日別、ねらい目別など
覚えておきやすい名前をつけてください。

・保存形式は、テキストファイル形式です。

【 レースパターンセット読込 】



・読込ダイアログが表示されますから
ファイルを選択してください。

・ファイルを読み込むと、自動的に
パターン画面の各設定にパターンが
設定されます。

・人気順設定用のファイルは読み込めません。

【ご注意】

フォルダーに保存するときに任意のファイル名を付けることが出来ます。
ファイルを混同しないように名前をつけるようにしてください。

警報と適用パターンの設定方法

大変重要なページです。
必ず目を通してください。

インジケータ（警報）の色による実行パターンの選択と、
レース別適用パターンの設定の機能が並行して設定できるため
慣れないと設定ミスを起こします。
慣れないうちは、どちらかの機能のみをお使いいただくことを
お勧めします。

◎　パターン１は特別な役割を持ったパターンである。

パターン１は、レース別適用パターンの設定で特に指定がない場合、各レースのスタートでは、
必ずパターン１が選ばれます。

したがって、警報によるジャンプ先をパターン１に設定しておけば、いつでも
警報によるジャンプ先の指定が有効に働きます。
ジャンプ先のパターンに改めてジャンプ先を設定しておく必要はありません。

（例）　赤警報　の場合　パターン２　にジャンプして実行
　　黄警報　の場合　パターン３
　　青警報　の場合　パターン４
　　緑警報　の場合　パターン５　　とパターン１に設定しておけば
　　常に警報によって指定パターンにジャンプします。

レースボタンを全て投票予定にし設定していても、警報のジャンプ先のパターンで
全て投票回避に設定しておけば、その警報色の場合は、候補馬券は選出するが、
投票を回避することになります。　（きわめて有効な機能）

◎　レース別適用パターン指定をすると、指定パターンが特別パターンになる。

レース別適用パターンが設定され有効になっていると、各レースのスタートでは、
レース別適用パターンで指定したパターンがスタートパターンとして選ばれます。

◎　警報色で投票を選択しても、そのパターンでの回避設定の条件に合致すれば、そのレースの投票は回避される。

警報による投票が選択されても、ジャンプ先のパターンでの各種設定の条件が優先されますので、
判定で投票は回避されることがあります。

【便利な使い方（ヒント）】

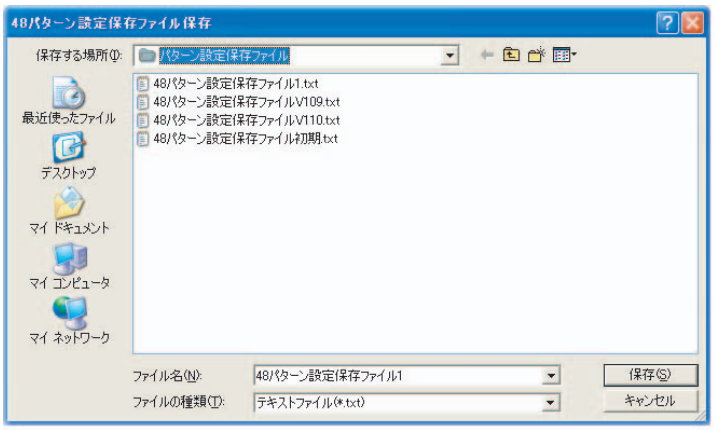
警報色でジャンプ先のパターンの設定で、全て投票を回避に設定しておくと、
その警報色での人気順などの設定条件で候補馬券を選出しますので、投票しなくても
各警報色に応じた候補馬券が選出され、的中だったかは判定されますので、
その日の傾向をつかむことが出来ます。

パターンの保存と読込方法

人気順パターンおよび各種の条件の設定値は、パターンとして４８パターンまでは、
常時記憶されています。次回起動時でも、以前の４８パターンの設定が自動的に再現されます。

４８パターンを一組として、さらに別に設定セットを作成する必要があれば、
現在の４８パターンを１組として、保存しておき必要なときに呼び出すことが出来ます。

【 パターンセット保存 】



・保存ダイアログが表示されますから
名前をつけて保存してください。

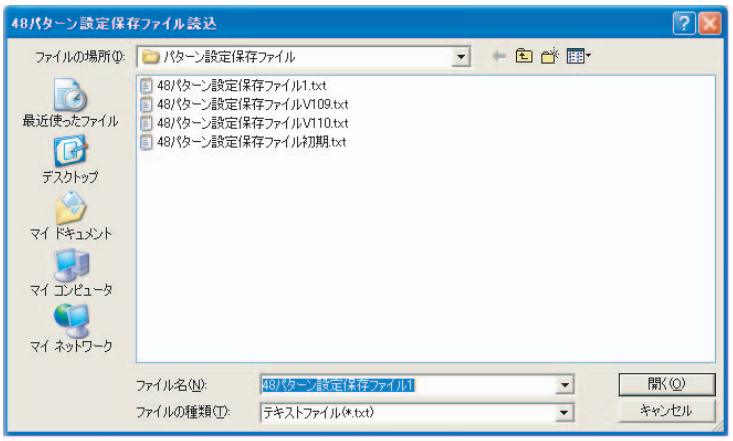
・名前は、開催日別、ねらい目別など
覚えておきやすい名前をつけてください。

・保存形式は、テキストファイル形式です。

◎保存フォルダー

C:¥Program Files¥MMSL¥UserData¥TripleAutoBetEX¥パターン設定保存ファイル¥
C:¥Program Files¥MMSL¥UserData¥TripleAutoBetST¥パターン設定保存ファイル¥

【 パターンセット読込 】



・読込ダイアログが表示されますから
ファイルを選択してください。

・ファイルを読み込むと、自動的に
メイン画面の設定に48パターンが
設定されます。

・ レース別適用パターンのファイルは
読み込めません。

レース別設定ファイルは、レース別設定の
[読込]を使ってください。

【ご注意】

◎ITAB(旧ソフト)、ITABII、TripleAutoBetIV　で保存されたファイルは読込できません。

自動ログインの方法について

留守運転のための自動ログイン、全自動運転は、JRAIPATが混んだときや、
通信エラーが起こったときは止まってしまうときがあります。
また、ＩＰＡＴの仕様変更があった場合、どんな動作をするかは予想出来ません。
その点、ご了承の上お使いください。
MMSLではやむを得ない場合を除いて、自動ログインは推奨していません

【 ログイン時刻の設定方法 】

1)[TAB]を起動します。

2) [自動ログイン時刻]をログイン希望時刻に設定します。自動ログインにチェックを入れます。
開催日当日、午前０時から予約できます。
前日に予約する場合は、翌日指定にもチェックを入れます。

ここで設定した時刻は、全４８パターン共通として保存されます。

3)そのほかの[各種の設定]も事前に、ユーザーさんの狙いで設定してください。

・オッズフィルター、打切り設定、単価、など
（これらの設定は、それぞれのパターン独自の設定となります。）

【 投票レースの設定方法 】

1)IPATの場合、ログイン前ですので、開催情報がありません。従ってメイン画面の開催場、
レース表示盤には何も表示されていません。夏場は、午前７時にログイン出来ます。（土曜日の場合）

JV-Linkの場合は、【前日取得】や当日朝の【一括取得】であらかじめ会場の表示順を知ることが出来ます。

日曜日は、午前０時からログインできますから、一旦ログインしておけば
開催情報は取得出来ています。（日曜日の場合）

2)（IPATの場合）３開催場あれば、「関東」「関西」「第三会場」と順になるのが通例ですから、
事前にお調べ頂いて、開催場を確認しておいてください。（土曜日の場合）

（JV-Linkの場合）　３開催場あれば、北の会場からの順になります。IPATと順が異なりますので、
ご注意ください。

3)投票予定にする開催場の[レースボタン] をクリックして、通常運転と同じように
グリーンの色にしておいてください。

4)オッズ取得時間差、投票実行時間差を設定する。

ここで、[履歴非消去]にチェックを入れます。
これを入れておかないとレースボタンの投票予定設定が、
ログイン後すべてクリアされます。

最後に、[設定完了]をクリックして設定を確定します。

【 オートログインをスタートする 】

ボタンをクリックしてください。
ログイン時刻まで、待機状態でスタートします。
予定時刻にログイン後、自動で運転スタートします。

※オートログイン予定を中止する時は、再度
ボタンをクリックしてください。

自動電源ＯＦＦ（シャットダウン）の方法

TripleAutoBetが自動運転で、最終レースの成績を取得し自動運転が
終了した後に、ＰＣの電源を自動でＯＦＦ(シャット・ダウン)させることが
出来ます。

この設定は、手動ログインした場合、自動ログインした場合の
いずれでも使用できます。

・自動電源ＯＦＦが設定されている時
　ここに表示されます。

・ここにチェックを入れると
　自動電源ＯＦＦが設定されます。

注意!!

この設定は、保存されることはありませんので、毎回起動時に、必要な場合
　設定をしてください。

この設定は、検証運転でも動作しますので、あらかじめお使いのＰＣで
　シャットダウンが正しくおこなわれるかを、確かめておくことが出来ます。

情報一括取得・保存の方法について

IPAT版とJVLink版とはデータはそれぞれ形式が異なります。また、データの保存場所も異なりますので、ご注意下さい。

IPAT版の場合

・設定画面の［ HTMLも保存 ］にチェックを入れておくと、独自形式のデータに加えて、オッズ、成績画面などHTMLデータとしてもあわせて保存します。
後ほど直にデータを目視して検討したい場合には便利です。
ただし、保存容量が９倍ぐらい増加しますのでディスクに余裕が必要です。

【ログイン可能時間の場合】

・ログインした状態で、メイン画面の 一括取得 ボタンをクリックすると、

全開催場の、全レースについて、
出馬表、単勝オッズ、三連オッズ、成績を取得します。（約１０分かかります。）
午前分のみ、午後分のみ、レース単位のみ　と分けて分割取得することも出来ます。

取得時刻によって、予想オッズ、確定オッズ、成績情報の有無は変わります。
普通は、開催日最終レース確定後、取得すれば、全て揃います。

ただし、全てが確定オッズになりますので、実際の実行状態にしたいときは、一括取得を行うと、
従来のデータは全て上書きされますので、ご注意ください。
MMSLでは、一旦別な保存ディスクに実行時オッズは保管してから、確定オッズを取得しています。

【ご注意】各レースを本番実行すれば、その時刻での出馬表、オッズ、成績は保存されています。
開催情報（要項）は、ログインする都度、新たに取得し、保存されます。

◎データは、以下のディレクトリーにTAB専用の形式で日にち別に、保存されます。
１開催日のデータ容量は、約800KB（３開催場の場合）です。
HTMLも保存した場合は、約　7MB （３開催場の場合）です。

C:¥Program Files¥MMSL¥IpatData¥

・[出馬表]のデータは、各レースとも、HTML形式でも保存されています。
また最終レース終了後には、当該開催場の全レース払戻金額一覧を、HTML形式で保存します。
払戻一覧を後から、目視やプリントしてお使いください。

【ログイン時刻を過ぎた場合】

・一度当日開催時間中にログインして、開催日の要項を取得してある状態であれば、
メイン画面の［ データ呼出 ］ボタンで当日のデータを呼び出してから、

一括取得 ボタンをクリックすると、一括取得することができます。

・現在は、土曜開催日は当日１７時３０分まで情報を取得することができます。
土曜日の夜８時以降は、翌日（日曜日）のデータになっていますから、
一括取得はしないでください。土曜日のデータがすべてだめになります。
日曜開催日は、当日夜まで、上記の方法で取得できます。

JV-Link版の場合

（IPAT利用よりも三連単関係など、多くのデータ項目が取得できます。）

・JV-Linkの場合は、当日であれば、ログインする必要もなく、当日ならいつでも 一括取得 をクリックすれば

全開催場の出馬表、単勝オッズ、三連複オッズ、三連単オッズ、予想順位、成績が取得できます。（３会場で２分以内）

◎データは、以下のディレクトリーにTAB専用の形式で、日にち別に、保存されます。
１開催日のデータ容量は、約300KB（３開催場の場合）です。

C:¥Program Files¥MMSL¥JVData¥

JVLink版でのデータ取得について

JV-Link版として、データの取得、本番実行する場合は、JRAVANのDataLab会員になっておくことが必要です。
TABEX,TABST共に、同じデータを利用します。TABEXでも三連単データも取得します。

本番実行時でのデータ取得

・本番実行時、JRAVAN DataLabより、JV-Linkを通じて以下のデータを逐次自動取得します。
(IPATサイトは利用しません。)

・出馬表データ、馬体重データ
・単勝オッズデータ、三連複オッズデータ、三連単オッズデータ
・JRAVAN のデータマイニングによる予想順位
・成績データ(着順)、払戻データ

・銀行口座残高データは、IPATのサイトより取得します。
・成績データは、５着までのデータになります。全出走馬の結果着順は、過去データとして
データを取得した場合に取得でき、検証時、TABの出馬表表示画面に表示されます。

開催日前日でのデータ取得

・前日データ取得では、開催情報と、出馬表のみのデータ取得になります。

一括情報取得でのデータ取得

・開催日の一括情報取得では、以下のデータが取得できます。
取得には、ＪＶ版動作では、ログインする必要はありません。【一括取得】ボタンクリックで即取得になります。

・開催情報
・出馬表データ、馬体重データ
・単勝オッズデータ、三連複オッズデータ、三連単オッズデータ
・成績データ、払戻データ

・全データ取得（３開催場で）には、１分３０秒ほどかかります。（通信速度による）

過去開催日のデータ取得

・過去開催日の情報取得には、DataLabの仕様の関係上、開催日の情報取得に比して時間がかかります。
取得できるデータは以下のとおりです。

・開催情報
・出馬表データ、馬体重データ、全出走馬の結果着順
・単勝オッズデータ、三連複オッズデータ　（いずれも確定オッズ）
・成績データ、払戻データ

・取得したい開催日を指定する。
（カレンダーが表示されますので、該当日を選んでください）

・この機能は、たまたま先週、都合でデータが取得できなかったというように、近過去の取得用ですので、かなり前のデータを取得するには、相当な時間がかかります。
データを取得できなかったときは、日にちがたつ前に、
過去日データを取得しておくことを、お勧めします。

取得する日より１年前以前は、DataLabのデータが別仕様に逐次移行されますので、大変時間がかかります。
（数時間/一日分）

レーダー機能の使用方法　（JV版のみの動作機能）

レーダー機能は、投票寸前のオッズ取得までの間に、３０秒毎に
・単勝オッズ、馬連オッズ、三連複オッズ、三連単オッズ
・単勝オッズの、平均やばらつき具合
・その時点でのオッズ分析によるインジケータ（警報）の表示更新
を、行う機能です。

◎　機能の特徴

・リアルタイムで動作するレーダー機能は、開催日当日のみの機能。
・単勝、馬連、三連複、三連単のオッズの取得、順位計算、ばらつき計算
荒れ分析など、３０秒単位で行うため、情報取得の早いＪＶ版動作のみの機能となります。
・レーダーボタンは、各レース単位に、オッズ取得待ちのときに、オンオフ出来ます。

・この機能は、TABEXの動作を見ながら、警報と、各オッズの動向を見ながら
投票の取捨選択や、狙うオッズ帯の決定に役立足せるのが、目的です。
・現バージョンでは、３０秒に１回全てを更新する設定になっており、投票寸前オッズ取得する
１５秒前にレーダー機能は自動で停止します。
・通信が頻繁に実行されるので、他のソフトと同時に動作させている場合や、通信環境が
悪い場合は、ソフトのハングになりやすいので、ご注意ください。

◎使用方法

・各レースの出馬表、単勝オッズが取得され、投票寸前オッズ取得待ちの間に、
【レーダー】ボタンをクリックすることが出来ます。
・レーダー動作中に再度　【レーダー】ボタンをクリックすると、レーダー機能を停止することが
出来ます。タイミング上停止しないときは、再度ボタンをクリックしてください。
・各レース単位に独立して機能しますので、レースが変われば、レーダーは停止状態になっています。

◎各指標の説明

・馬連オッズ　　馬連オッズの、１，２、３、１０、２０、５０番人気のオッズを表示します。
・三連複オッズ　三連複オッズの、１，１０，５０、１００、１５０、２００番人気のオッズを表示。
・三連単オッズ　三連単オッズの、１，１０，５０、１００、１５０、２００番人気のオッズを表示。

・1-6(ave)　　単勝１番人気から６番人気オッズの平均
・1-6(dis)　　単勝１番人気から６番人気オッズのばらつき度合い数値（大きいほどばらけている）
・1-10(dis)　　単勝１番人気から１０番人気オッズのばらつき度合い数値（大きいほどばらけている）

・警報インジケーター　　３０秒単位に、荒れ度合いにより、インジケータ色を更新します。

◎レーダーデータの保存

・レーダーと同様のデータは、投票寸前オッズ取得の時点で、各レース毎に、自動的にデータとして
TABが保存してゆきます。これらデータは、【全出馬表表示】ボタンをクリックして全出馬表示させ
ると、各出馬表の下欄に表示されます。
・これらデータは、検証時にも出馬表下欄に表示されますので、今後のレースのための検討材料に
なります。

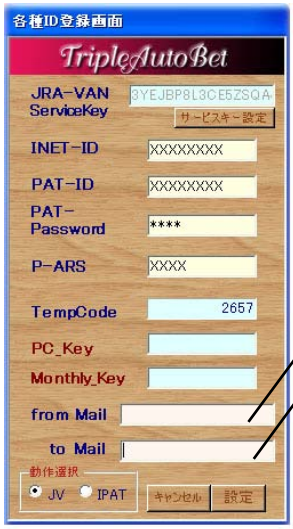
１－６(ave,dis),1-10(dis)　のみについては、IPAT動作版でもデータとして保存され、JV版と
同じように、利用していただけます。

メール機能の使用方法　（XP Proでの説明）

メール送信機能を利用するには、OSであるWindowsに、
Simple Mail Transfer Protocolがインストールされており、
そのサービスが開始されている必要があります。

SMTPは、Windows Vista , XP Pro,Windows2000 Pro　のみに標準で装備されています。

◎ID登録画面で送受信メールアドレスを登録



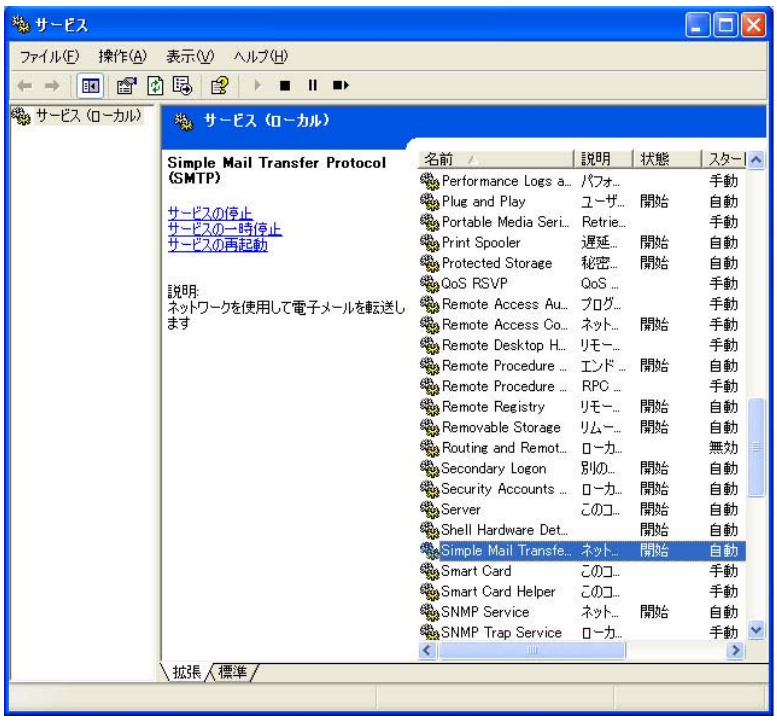
・メール機能を使う場合、発信アドレスを入力
・メール機能を使う場合、送信先アドレスを入力

・メールは、パターン共通でメール機能をオンした場合
　・レースに投票した場合、
　・投票したレースが、的中した場合
　に送信されます。
　メールの送信テストは、検証運転でも出来ます。

・このメールの送信は、WindowsのＯＳから直接送信されますので、
　ご使用中のメールソフトとは関係ありません。
　メールソフトの送信記録にも残されません。

◎SMTPサービスの開始方法

・コントロールパネルを開き【管理ツール】を開き、
　【サービス】をダブルクリックする。
　（左図の画面が開かれる）



・サービス一覧から、

Simple Mail Transfer Protocol

の欄を見て、開始になっておれば
メール機能が利用できます。

開始のなっていない場合は、左の
サービスの開始をクリックする。

・【SimpleMailTransferProtocol】が
　ない場合は、メール機能は利用
　出来ません。

この場合は、Windowsコンポーネント
のインストールから必要です。
Windowsの取扱を参考にしてください。

Windowsのセキュリティー設定が厳しく設定されていたり、ウィルスソフトの設定によっては、メールが送信出来ません。それぞれのソフトの説明書を参考にしてください。

出馬表表示・印刷の方法

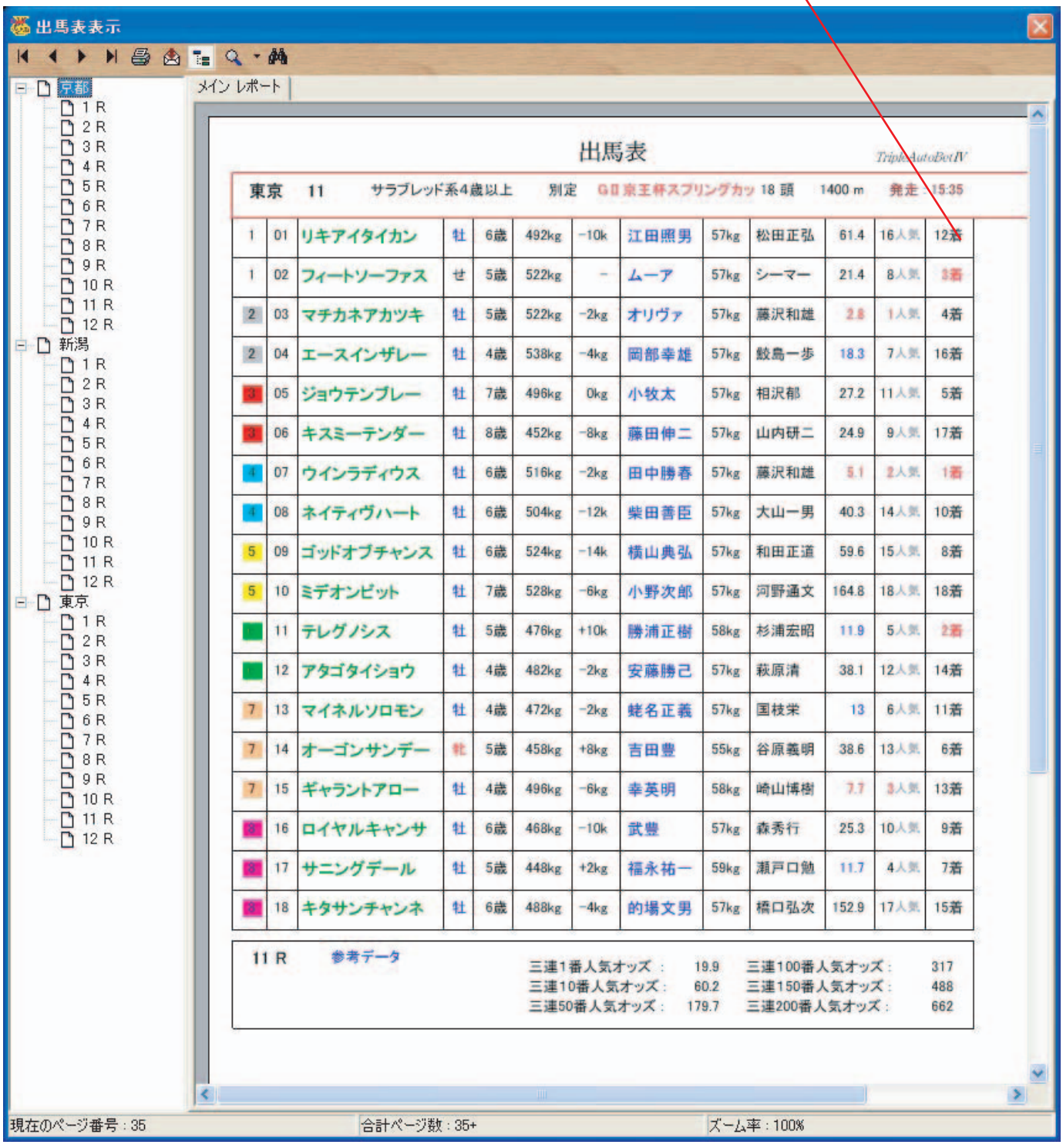
【個別出馬表印刷】

・個別のレースの出馬表を印刷する場合は、
メイン画面で出馬表が表示されているときに、出馬表の右上に表示されている
【印刷】ボタンをクリックすれば、単レースの出馬表が印刷出来ます。

【全出馬表表示】ボタンをクリックして、別に出馬表表示画面を呼び出します。
表示される出馬表は、開催日本番では、実行済みレース分
検証運転でも実行済みレース分となります。

【印刷】必要なレースの出馬表を表示し、そのページを指定して印刷をします。
印刷ページを印刷ダイアログで指定しない場合は、全出馬表
を印刷してしまいますので、ご注意下さい。

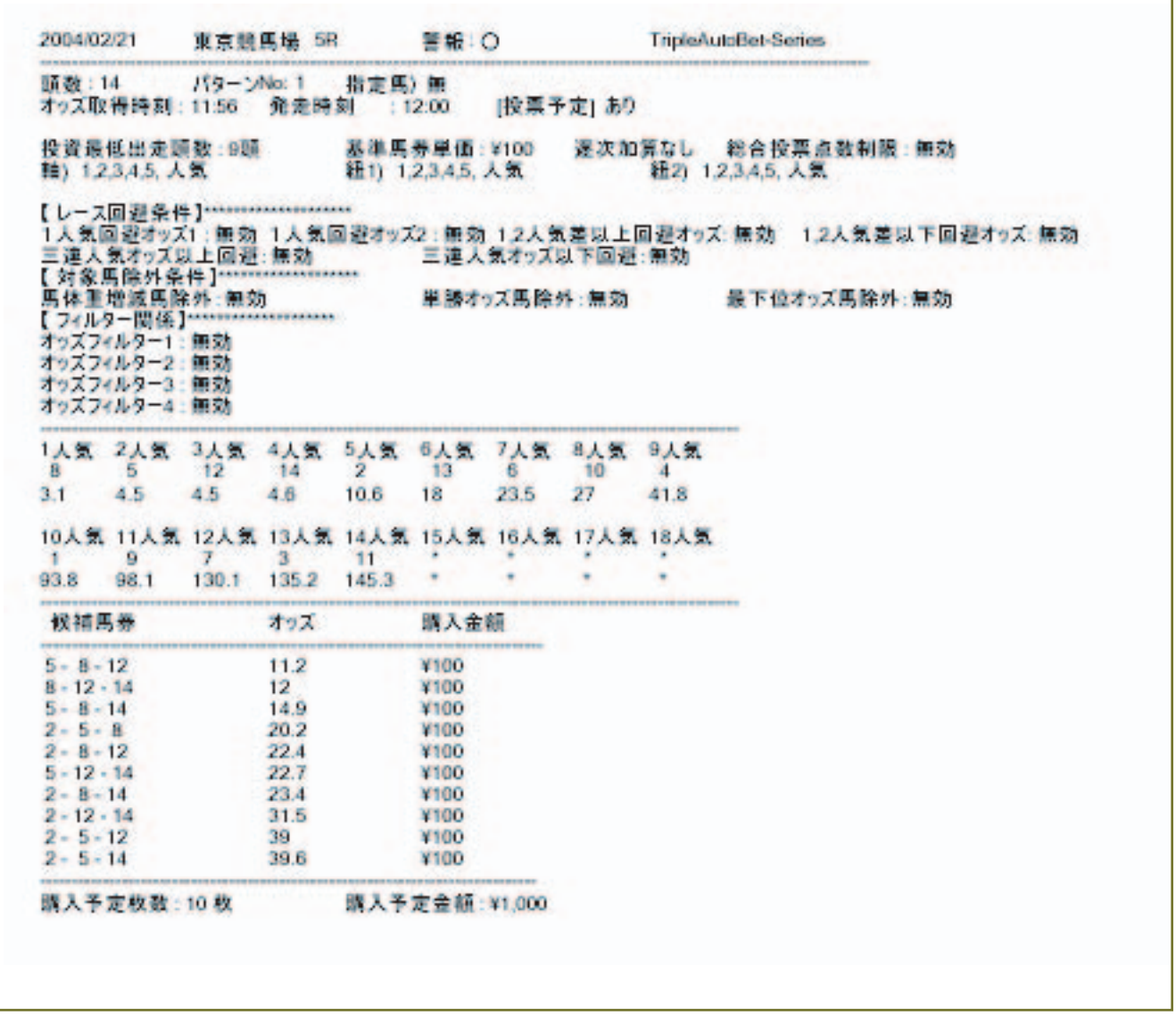
・JV版動作で、過去確定情報を
取得した場合のみ表示されます。



候補馬券印刷の方法

[投票時候補馬券印刷]にチェックしておくと投票レース毎に、
選出条件と共に、候補馬券を印刷します。
チェックを入れなくとも、候補馬券が表示され、投票時刻を待っている時に
【印刷】ボタンをクリックすれば、当該レースのみの候補馬券を印刷します。

投票実行が始まってからは、印刷ボタンをクリックしないで下さい。
ハングアップの原因になります。



2004/02/21　東京競馬場 5R　警報：○　TripleAutoBet-Series

頭数：14　パターンNo: 1　指定馬) 無
オッズ取得時刻：11:56　発走時刻　：12:00　[投票予定] あり

投資最低出走頭数：9頭　基準馬券単価：¥100　連次加算なし　総合投票点数制限：無効
軸) 1,2,3,4,5, 人気　紐1) 1,2,3,4,5, 人気　紐2) 1,2,3,4,5, 人気

【レース回避条件】
1人気回避オッズ1：無効 1人気回避オッズ2：無効 1,2人気差以上回避オッズ：無効 1,2人気差以下回避オッズ：無効
三連人気オッズ以上回避：無効　三連人気オッズ以下回避：無効
【対象馬除外条件】
馬体重増減馬除外：無効　単勝オッズ馬除外：無効　最下位オッズ馬除外：無効
【フィルター関係】
オッズフィルター1：無効
オッズフィルター2：無効
オッズフィルター3：無効
オッズフィルター4：無効

1人気	2人気	3人気	4人気	5人気	6人気	7人気	8人気	9人気
8	5	12	14	2	13	6	10	4
3.1	4.5	4.5	4.6	10.6	18	23.5	27	41.8

10人気	11人気	12人気	13人気	14人気	15人気	16人気	17人気	18人気
1	9	7	3	11	*	*	*	*
93.8	98.1	130.1	135.2	145.3	*	*	*	*

候補馬券	オッズ	購入金額
5 - 8 - 12	11.2	¥100
8 - 12 - 14	12	¥100
5 - 8 - 14	14.9	¥100
2 - 5 - 8	20.2	¥100
2 - 8 - 12	22.4	¥100
5 - 12 - 14	22.7	¥100
2 - 8 - 14	23.4	¥100
2 - 12 - 14	31.5	¥100
2 - 5 - 12	39	¥100
2 - 5 - 14	39.6	¥100

購入予定枚数：10 枚　購入予定金額：¥1,000

50枚の候補馬券もA4用紙１ページに印刷されます。

【便利機能】

開催日当日、候補馬券印刷にチェックを入れず、印刷しなくとも、投票を実行したレースのみ、
候補馬券一覧表をテキストファイルとしてUserDataフォルダーに保存するようになっています。

これにより、当日、TABEXを一時停止しないで、直接この保存されたファイルをWindows
のメモ帳などで、TABEX実行中にもみることが出来ます。
プリンターお持ちでない方、職場などでプリントしないでおきたい方のお役に立つでしょう。
（ただし、UserDataフォルダーに保存されてゆきますので、ディスク容量の都合で、
不要になればファイルを削除してください。　２～３ＫＢ/１ファイル）

開催場情報の表示方法

１日のレースを終わって、ツールバーの[開催場情報]ボタンをクリック
すれば表示されます。印刷することも出来各種検討に利用できます。
過去日のレースを検証実行した後も、同様に表示、印刷できます。

・エクスポートボタンは、開催場情報を
Acrobat形式、Excel形式などで保存できます。

候補履歴画面の表示方法

本番運転後、または検証運転後に、【候補履歴ボタン】をクリックすれば
選出された全ての候補馬券を一覧で見ることが出来ます。

・開催場レースをクリックすれば
右画面に表示します。

・印刷するときは、ページを指定して
印刷をしてください。指定しないと
全てを印刷します。

・エクスポートは、AdobeAcrobat形式、
Excel形式などで保存できます。

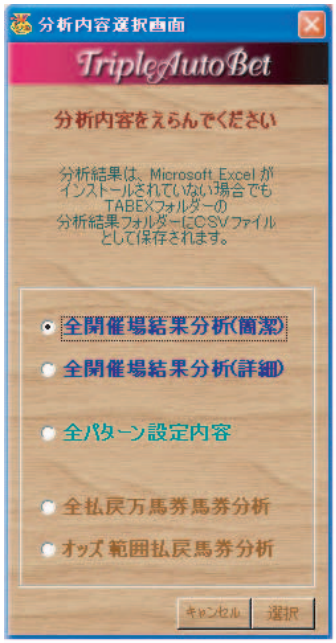
【ご注意】 候補履歴画面で、投票済(Y)と表示があってもJRAサイトで確実に受け付けられたかは
保障するものではありません。
通信の異常、サイトの混雑度などによる受付不可はソフトでは検知していません。

分析支援機能の使用方法

TAB で検証運転を実行した後に、分析支援機能を用いて、
開催情報、オッズなどの指標データを一覧にすることが出来ます。(エクセル方式)

分析一覧表は、ＰＣにマイクロソフト社のエクセルEXCEL がインストールされていれば、
エクセルにデータが送られて、自動的に立ち上がり表示されます。
エクセルがインストールされていない場合は、エクセル形式のＣＳＶファイルとして
出力されますので、エクセルに変わるソフトで読むことが出来ます。

【 分析支援機能の呼び出し 】



・分析したい開催日の検証を実行し終わったところで

分析

[分析]ボタンをクリックすれば
左図の分析内容選択画面が表示されます。

・現在搭載されている分析内容は

・全開催場結果分析（簡潔版）
・全開催場結果分析（詳細版）

・全パターン設定内容一覧作成（４８パターン）

・当日全払戻馬券の結果分析
・当日の指定オッズ範囲の結果払戻馬券の分析

<----全開催場結果分析の表示例

バージョンの確認と自動アップデートの方法

TAB は、最新版の TAB を自動でダウンロードして、
インストールしアップデートする機能をもっています

注意！！自動アップデートは、
TripleAutoBetEX V5.10 以降
TripleAutoBetST V4.10 以降
からのみ可能になっています。
それ以前の旧バージョンからの
自動アップデートは正しくアップデートできません。

【 バージョンの確認方法 】

Ver Info

[Ver Info]ボタンをクリックすれば
バージョン画面が表示されます。

画面表示は、1.5秒 後に消えます。

【 自動アップデートの方法 】

Ver Up

ボタンをクリックすればTABは閉じて

左図の画面が表示されます。
アップデートをクリックすれば
自動で、ダウンロード＆インストールが
行われます。

・画面が止まったように見えますが
ダウンロードをしていますので
「インストールが完了しました」が
表示され、この画面が閉じるまで、
そのままお待ちください。

その後、TABを起動すれば、新バージョンで
起動します。

平常はこの方法でアップデート可能ですが、DBの改変を伴うアップデートの
場合は、自動ではアップデートできません。
その場合は、HPに、注意が記載されますので手動でダウンロードの上
インストールしてください。(大きいバージョンの改変のときだけです。)

通信や、ウィルスソフトの関係で、自動アップデートに失敗したときは、改めて、
普通どおりダウンロード、インストールしてください。

的中画面の説明

成績情報を取得したときに、投票実行の如何によらず
前レースの選出された候補馬券が的中であった場合、表示されます。

的中画面表示をしたくない場合は、非表示の設定が出来ます。

・当該レース実行時のインジケータの種類

【赤】----->【★】、【黄】----->【▲】
【青】----->【△】、【緑】----->【○】

・複数の的中の場合、ずらしながら次々表示します。
画面を移動させても大丈夫です。

不要なときは、X で閉じてください。

・実行時適用した設定パターン番号です。

・１着、２着、３着の馬番です。

・１着、２着、３着の馬の
オッズ取得時の人気順です。

(確定オッズの人気順ではありません)

・配当金額を表示します。
投票を実行して実払戻がある場合、 赤字
「見」で候補馬券が的中していた場合、 青字
で表示されます。

(購入金額に対する払戻金額ではありません。)

・成績情報が取得されていないとき、およびTABを一度閉じて、再起動した場合は、
直前の人気順は消去されていますので、的中人気順の表示は【1-1-1】となります。

・[Reset] ボタンをクリックしたときでも、この画面は閉じられません。
閉じたいときは、Xをクリックしてください。

・Windows Vista,XPでは、的中画面は、半透明で表示されますが、windows 98 では、半透明になりません。

ユーザー登録の方法について　（登録画面での設定）

・本ソフトウェアはシェアウェアです。全レースを対象にする等、全機能を使用する場合や、
続けてご利用になる場合には、正規ユーザー登録が必要です。

[シェアウェアの代金]

・TABEX　ソフト　新規ユーザー		￥ 6,000
・TABST　ソフト　新規ユーザー		￥ 6,000
・月使用料　コード発行	１ヶ月(１０開催日)	￥ 4.000
	３ヶ月前納(１３週)	¥10,000

・新規登録の方は、ソフト代＋１ヶ月使用料　¥10,000　になります。

ソフト代は初めだけです。後は、継続使用料のみとなります。
継続使用料は早めに送金しても、期間は正しく延長いたします。

最新のシェア価格は、ホームページのユーザー登録のページに
掲載しています。(オプション価格についても掲載しています)

[送金先]

送金先
スルガ銀行　　横浜東口支店
普通預金口座　1510581
エムエムエスエル　ソフト工房

[ご送金後について]

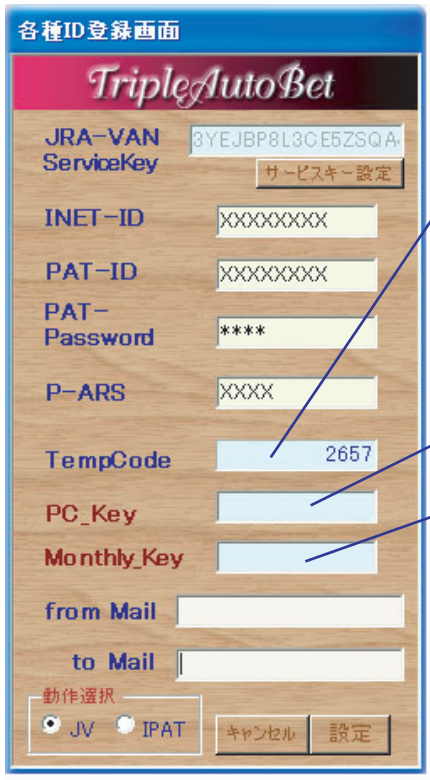
・ご送金後、お手数ですがメールにて以下の項目をお知らせください。
折り返し、解除のための、PCKey,MonthlyKeyを、お送りいたします。

・振り込みのお名前
・メールアドレス
・ソフトの名称
・希望使用月数
・仮コードＮｏ
・ＯＳの種類

・お名前は本名でなくても結構ですが
振込時のお名前と同じにしてください。

(メール宛先)

mailbox@ion.ocn.ne.jp



(仮コードＮｏは、[ＩＤ登録画面 }にある
下図の「TempCode」入力画面にはじめから表示されている
黒字の数字です。)

[正規登録コードの設定]

・お送りしました正規ユーザーコードは、メモを
残しておくことをおすすめします。

・ID登録画面を呼び出して正規ユーザーコードを
PCCodeに入力してください。(一回だけで可)

・MonthlyCodeを入力してください。

・入力後、一度プログラムを終了し、再度起動し
設定画面で、左図の設定画面に赤字で解除コードが
表示されていれば登録完了です。

・使用期限は、プログラム起動時に、
メイン画面の情報窓に表示されます。

TABシリーズ開発の狙い

付録

TABシリーズを使っていただくヒントになれば、幸いです。

・TABシリーズを一般に公開してから、３年半以上を超えました。TripleAutoBet Standard 版を公開してから
既に、８本目のソフトへと進化してまいりました。熱心なTABファンのユーザーさんに支えられ、
多くのご要望に応えているうちにシリーズは大発展いたしました。
初期のユーザーさんを含め使い続けていただいているユーザーさんが多いことも、このTABシリーズが
魅力を持ち持ち続けていけているのではないかと自負しています。

・不思議なことにTABシリーズは１度この世界に入ると、離れられなくなる魅力があります。
それは、間違いなく、万馬券であれ、本命馬券であれ、確実に捕獲することと、凝れば凝るほど確実に
成果が上がり、狙いが正確になってゆくことにあります。

・平日に、あれこれ設定を変えて検証するうちに、自分のスタイルが出来てきます。
後はソフトに任せれば開催日に忠実に代行して、実行してくれます。
予想屋さんの予想で万馬券をGETするのではなく、自分の考えで取れるのですから、
喜びが違います。また、確実にGETできるからこそやめられないのです。

・新馬券である三連複だからこそ、この方法しか勝つ方法はないと確信しています。
馬に詳しい方は単勝もいいでしょう。馬に詳しい必要がない、というより詳しいがゆえにあたらない場合も
あるのです。

・TABの世界は馬によるのではなく、大数の法則に従っています。
そこに、競馬ファンの総意であるオッズを取り込んで、組み上げた網に自然に獲物が、かかるのを待つだけです。

・漁師さんと同じように、仕掛けの網の張り方が勝負です。あらかじめ作戦を練った網を朝に仕掛けて、
じっと獲物がかかるのを待つ。時には網を仕掛けなおす。TABの動きを見ながらカンを働かす。
競馬の別な楽しみかたを発見できます。

・魚群探知機（万馬券探知機）を搭載したTABシリーズ・ソフトは、漁師さんの強力な味方となりました。
MMSLは予想屋ではありませんが、レースの傾向を分類したインジケーターの警報は使うユーザーさんの工夫で
有効に機能すると確信します。

・「論より証拠」、百の理屈より、使ってみれば、その事実に驚かれることでしょう。
サイトを開いてから、正直に言えば、作者はゆっくり楽しめなくなりました。
自分が使うために生み出したソフトとともに、リリース前は随分いい目をしましたが、今は、
競馬よりユーザーさんの捕獲がうまくいっているかなどのほうが忙しく、また自由な自分の設定が使えずず、
メルマガ報告のための設定に縛られ、楽しさが減っています。

・TABシリーズに寄せられる様々な機能追加のご要求は、ユーザーさんの工夫のあらわれでもあります。
出来るだけ、どなたにも使っていただけるように、直感的にまた直接的に設定できることをポリシーとして
やってまいりました。機能が多ければ、的中するというものでもありません。アバウトの方が、良い場合もあります。
今後もこの姿勢を変えることなくよりよいものに、熟成させて行きたいと考えています。

・「寝ていて儲かる方法はない」のとおり、研究あるのみです。
独自のセンスを磨いていただくことが、必勝への近道です。
開発の趣旨にご賛同いただける方のご利用をお待ちしています。

2006’3.14　再再記載
ＭＭＳＬ

付録

TABEX/STの動作の仕組み

TABの仕組みを理解していただくことは、自動運転のためにも有効なことでしょう。

1）TABは基本的に自動制御ソフトです。業務用の制御ソフトと同様本来、動作中のPCにおいて、
（メモリーを多く搭載しているPCでは、あまり問題にはなりませんが）　他の多くのプログラムと
同時起動して使用することは、動作速度、安定動作の観点から、あまり好ましくありません。

2）TABは、Microsoft社の　.NET Frameworkプラットホーム上で、動作し、IEを６本制御、
そのIEがゲートを制御して、データを取得しています。多段の制御になっています。
（IE：Microsoft Internet Explorer）

3）TABの本番の日のログイン後の動作中（一時停止中も含む）は、画面には見えませんが、
６本の　IE　が起動しており、それぞれの役割のデータを保持しています。
また同時に６本のタイマーが起動しています。

そのため、TAB動作中に、他の作業によって、IEがデータを保持できなくなると、
次のレースのオッズ取得や投票ができなくなります。

IEの設定も、Windowsのデフォルト設定では、まず問題はありませんがセキュリティや、
Cookiesの設定が厳しいと、影響を受けます。ウィルスや、ハッカー対策とのバランスが難しいところです。

Windows XP Service Pack2, Vista は、ＩＥのセキュリティーが大幅に強化されたため、設定によっては
ＩＰＡＴと通信出来なくなります。ＩＥのファイヤウォールの設定で、TABの通信がブロックされないように
ＴＡＢソフトを例外処理の指定をしてブロックを解いてください。
ＩＥの取扱、設定の説明をみてＴＡＢが動作出来るように設定してください。

4）PCのメモリーは、３８４MB以上あれば、余裕が出来て動作はスムーズになります。
他のソフトを動作させなくても、２５６MB以下ですと、HDとの間で、データスワップが起こります。
処理速度、エラー発生率で多少不利になります。

オッズ取得の時刻待ち、投票実行時刻待ちの間は、PCのCPUの使用をほとんどなくしていますが、
メモリーは解放していません。

5）業務用の通信ソフトの場合は、通信部分について、全二重通信などデータが正しく通信できたかを
チェックし修復しますが、TABシリーズでは、時間や、リソースの関係で、一方的な通信のみにしています。

そのためエラーが起こった場合は、投票を回避するなど、安全側にやり過ごすようにしています。
投票が確実に出来たかは、ソフトでは検知していません。
[レースが投票実行]になると、投票したものとTABEXでは判断しています。

6）１日３６レースのデータ通信を、続けて１ビットも間違わなく民生用の環境、かつ各個人バラバラの環境で
動作させるのは、難しい問題です。そのためにも、PC周りを、すっきりしておくことが大切です。
OSの違い、ADSLの速度よりも、品質などのファクターが影響します。

特に、フリーウェアなどをてんこ盛りにインストールしている場合などは、もっとも劣悪な環境になります。
不要なソフトはインストールしないことです。

7）多くのフリーソフトなどを、PCにインストールしますと、Windowsが利用する多くのコンポーネントが
競合を起こすことがあります。特に古いフリーソフトには問題の多いものがあります。
不必要なソフトは、PCから削除し、すっきりしておくことが、PCの能力を発揮させるコツです。

8）制御のない独立した一般のプログラムでは、こうした問題はないのですが、個人用の民生機による
長時間自動制御プログラムの厳しいところです。
留守運転される場合は、ハングがありうる点をご了承の上お使いください。

難しく書きましたが、要するに、標準のＰＣで、普通に使っていただければ、普通に動作する
ということでご心配はまずいりません。

付録

通信の時間制限について

TABでは、IPATへのアクセスが、異常の場合に、オッズ取得、投票実行などの
個々の通信に制限時間を設けて、通信をパスすることによって、
TABがハング（俗にいう固まり現象）を出来るだけ防止するようにしています

【 通信異常とは 】

1）JRAのIPATがダウンしている場合。
2）JRAのIPATが混んでなかなか接続できない場合。
3）ADSLなど通信回線が切断されているか、不安定、ノイズ、異常の場合。

・以上のような場合、TAB がデータ取得、または、投票のため、通信しようとすると、
いつまでもデータが得られず、実行し続けていて外見上ハングした状態になります。

・以後のレースに進めないために、時間制限で通信を解除するようにしています。

・それでも、PCの環境などによってハングを避けられない場合があります。

【 時間制限を設けている通信は 】

1）各レース前の出馬表取得
2）各レースの単勝オッズ取得
3）各レースの三連複オッズ,三連単オッズ(JV版動作のみ）の取得
4）前レースの成績取得
5）各投票実行
6）各レース終了時の口座残高取得

・以上の通信において、１０秒から３０秒以上経過し進行がない場合通信を打ち切り、
次の工程に進みます。

・そのため、通信解除された場合、オッズデータなどの取得、または投票が出来ない
ことになります。当該レースには影響が出ますが次のレースには影響がありません。

【 時間制限を設けていない通信は 】

1）[ログイン] する場合。
2）[情報一括取得] の場合。

・ログインは出来なければ、すべてが不可能ですので設けていません。

・[情報一括取得]は正確を期すために、確実にデータを取得出来るようにするため、
設けていません。したがって、エラーがあればTABが止まることによって、
エラーの発生が検知できます。
・この場合は、改めて最初から取得しなおしてください。

JV-Link版では、IPATを利用する投票実行のみの時間制限になっています。
通信に関係のないPCの動作異常などの、独自のハングアップは、検知していません。

【ご注意】
IPATに投票実行した場合、スムーズに終わったように見えても、PAT-ID,P/W等が間違っている場合は
投票受付されていません。IPATサイトの「投票受付ました」の画面が表示されればＯＫです。
ＴＡＢでは、ＩＰＡＴが受付けたかは、検知していませんので、投票したものとして動作を続けます。

動作環境、利用規約など　　付録

TABEX,TABSTをご使用になるには、JRAのPAT会員である必要があります。
TABをJV-Link版として使用するためには、JRAVANのDataLabの会員となり
ServiceKeyを取得しておく必要があります。
IPAT版として使用する場合は、JRAVAN DataLabの会員である必要はありません。

[動作環境]

・OS　　Windows Vista , XP　(TABEX V.5.00以降 , TABST V.4.00 以降)
　　Windows 2000,98,98SE,ME (TABEX V3.22 以前の旧バージョンのみ)
・CPU　　Pentium II、III　600MHz 以上を推奨します。
・メインメモリ容量　　５００ＭＢ以上推奨　（多いほど動作安定です。）
・ディスプレイの解像度　　1024 x 768（XGA）以上必要。
・通信環境　　常時接続ADSL 1.5M 以上　　（速度より品質が重要）
　　PHS、Air-H　などは投票できません。

・Microsoft Internet Explorer 6.0以上 (表示文字サイズを最小に設定してください)

[試用版の制限]

・TABは、シェアウェアです。また継続使用には、月使用料が必要です。
・試用版は以下の制限があります。
　・情報取得、投票実行は１Ｒから３Ｒまでに限られます。(正規登録版と同じ動作)
　・開催情報一括取得が出来ません。
　・各種印刷機能は使用できません。
　・インストール後３０日間上記の条件で使用可能です。３０日を過ぎると動作停止します。
　・登録される前に必ず試用版にて動作をお確かめ下さい。

[利用規約]

以下のソフト使用許諾契約に同意いただけるユーザーの方のみが、本ソフトを
使用することができます。

・TABシリーズ の著作権は、M.M.S.Lが所有しています。本品の複製、無断転載、譲渡、貸与、公開を禁じます。
・TABシリーズ を使用して購入した馬券によって、ユーザーが被った損害にたいしては一切の責任を負いません。
・TABシリーズ は、IPATに対応していますが、通信回線、パソコンの機種、動作状態によりIPATサイトへの
　データ転送の際、タイミング、ノイズなどで、支障が生じることがありえます。
　それにより生じた損害についてはM.M.S.L.は免責できるものとします。
・TABシリーズ のさらなる機能向上のため、予告なく仕様を変更することがあります。
　また、JRAのIPATサイトの大幅な仕様変更があった場合には、対応できない場合があります。
　その場合、最悪の場合は、プログラムが使用不可になります。あらかじめご了承をお願いいたします。
・プログラムリリース後、１年以上経過した場合、諸般の技術環境変化(ＯＳの改変など)によって、
　プログラムが対応出来なくなることがあり得ます。その場合はソフト打ち切り、およびサポートが
　打ち切りになります。
　新シリーズをリリースすることによって続けられるよう努力いたしますが、保証するものではありません。
・シェアウェアである本プログラムは個人によって、作成されています。そのため開発者が何らかの事情で、
　プログラム開発、サポートが続けられなくなった場合はプログラムが使用できなくなります。
　ご了承をお願いいたします。
・著作権所有者は、本ソフトウェアを使用して生じたいかなる損害、遺失利益に
　ついて一切の責任はないものとします。